

2011 September



議長の進行のもと次々と登壇し質問を行う高校生議員

高校生議会

市政への参画意識を高めてもらうと「SHIMANTO高校生議会2011」が8月21日(日)、市議会議場で開かれました。

中村青年会議所が中村高校、中村高校西土佐分校、幡多農高、大方高校の4校に呼びかけ初めて企画したもので、観光、教育、まちづくり、文化の4つの委員会に分かれ6月から議論を重ね準備を進めてきました。

この日は、15人の高校生議員が出席。市執行部への質問や政策提言を行うなど本番さながらに緊張感のあるやりとりが繰り広げられました。詳しくは4ページをご覧ください。

■今月の主な内容

- ▼ 非核平和都市宣言 記念碑設置 2
- ▼ 市職員採用資格試験案内 2
- ▼ SHIMANTO高校生議会 4
- ▼ 住宅耐震化補助の追加募集 6
- ▼ 特集:みんなで育てよう新しい特産品(下) 10
- ▼ いちじょこさん門前町秋祭り 12
- ▼ 第7回四万十市文化祭 22

四万十市

非核平和都市宣言

記念碑設置

四万十市非核平和都市宣言は、8名の市民委員からなる検討委員会での草案作成を経て、平成22年9月24日、市議会で議決を受けました。

これを受け、宣言文の理念を市民の皆さんに周知するとともに、後世に継承するため、終戦記念日の8月15日にあわせ、市役所駐車場東側に記念碑を設置しました。また、併せて8月の1ヶ月の間、懸垂幕も設置しました。

市民の皆さんには、「宣言」の趣旨に沿い、核のない平和な世界の実現に向け、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。



四万十市非核平和都市宣言

私たちの願いは

全世界が平和であること

すべてのひとが幸せであること

私たちは

この地球上からなくしたい

憎しみを生む暴力を

命を奪う戦争を

すべてを破壊する核兵器を

二度と繰り返さない

ヒロシマ・ナガサキの悲惨な歴史

私たちは誓う

核のない平和な未来

四万十市民はこの思いを世界に訴え

非核平和都市を宣言する

平成二十二年九月二十四日



四万十市職員採用資格試験案内(平成24年度採用)

試験職種	採用予定人	受 験 資 格 な ど
事務職Ⅰ	若干名	昭和57年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人
事務職Ⅱ (身体障害者)	1名程度	昭和57年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人で、次のすべての要件を満たす人 (1) 身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳の交付を受けている人 (2) 自力による通勤が可能で、介護人なしで通常業務遂行が可能なる人 (3) 活字印刷文による出題及び口頭による試験(面接)に対応が可能なる人
技術職(土木)	若干名	昭和57年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人
保育士	若干名	昭和57年4月2日以降に生まれた人で、保育士の資格を有する人 又は平成24年3月31日までに資格取得見込みの人
看護師	1名程度	昭和52年4月2日以降に生まれた人で、看護師の免許を有する人 又は平成24年4月30日までに免許取得見込みの人
臨床工学技士	1名程度	昭和52年4月2日以降に生まれた人で、臨床工学技士の免許を有する人

● 第一次試験 日 時 10月16日(日) 午前8時40分集合(時間厳守)
会 場 中村中学校(中村東町2丁目1-30)

● 受付期間 9月5日(月)~22日(木)(土、日、祝日を除く。郵送の場合は、9月22日までの消印のあるもの)

受験申込書は次のところに置いています。

- ①市役所本庁1階総合案内(土、日、祝日は庁舎北側守衛室) ②西土佐総合支所地域企画課(土、日、祝日は宿直室)
③市公式ホームページからもダウンロードできます

※なお、郵送による請求の場合は、封筒の表に「受験申込用紙請求」と「受験希望職種名」とを朱書きし、宛先を明記した返信用封筒(A4サイズの角2封筒に120円切手貼付のこと)を同封して総務課人事係まで請求してください。



問い合わせ・請求先 (本庁)総務課 人事係

住 所:〒787-8501 四万十市中村大橋通4丁目10番地

☎(34)1803または(34)1111(内線 2322、2323、2324、2325)

※Eメールでのお問い合わせについてはお答えできませんのでご注意ください。

■幡多中央消防組合職員採用資格試験については5ページをご覧ください。

市長談話室

幡多高校生ゼミ 焼津平和賞受賞

市長 田中 全

静岡県焼津市といえばマグロのまち。焼津漁港はマグロの水揚げ日本一です。そのマグロのまちが、昨年、焼津平和賞を創設しました。核兵器廃絶に向けた平和運動と、恒久平和の実現のための運動に熱心に取り組んでいる、国内外の個人・団体を表彰するものです。

なぜ焼津なのか。1954(昭和29)年3月、アメリカは、南太平洋マーシャル群島ビキニ環礁で世界初の水爆実験を行ないました。付近では多くの日本漁船がマグロ漁をしていて被曝。焼津を母港とする第五福竜丸もその一つ。寄港後まもなく無線長の久保山愛吉さんが亡くなりました。

ヒロシマ、ナガサキの悲劇から10年もたっていないのに、またも核兵器による犠牲者が出たということ、当時、大問題になり、焼津はいまに続く原水爆禁止運動の出発点になりました。

アメリカはその後核実験を繰り返しました。(4年間で67回)当時、第五福竜丸だけが大きく報道されましたが、同時期に被曝した日本漁船は全国で延997隻いて、うち延270隻が高知県の

船でした。室戸、土佐清水などの出身者、約2300人が被災したとみられています。私も子供のころ、放射能にかかると雨に濡れたらいかん、おこられたことをおぼえています。

こうした事実は、最近になってわかったことです。幡多の高校生たちの地道な調査活動によって。

幡多高校生ゼミナール(幡多ゼミ)が結成されたのは1983年。幡多地域8校の高校生が「足もとから平和と青春の生き方を見つめる」をモットーとして、地域調査をする自主的なサークルとして活動を始めました。地域の人々との出会いを大切に、地域に埋もれた歴史の発掘に挑みました。

幡多ゼミによるビキニ被災船追跡調査は、高知県内での当時の漁船員や家族、関係者からの聞き取りだけでなく、静岡、東京、広島、長崎、沖縄にまで及びました。焼津では、久保山さんの夫人に会い、東京では、夢の島の資料館に展示されている第五福竜丸も見学しました。

調査の様子は、女優吉永小百合さんの協力(ナレーター)もあって、ドキュメンタリー映画「ビキニの海は忘れない」(1990年)として、全国で紹介をされました。調査はいまも継続しています。

幡多ゼミは、ほかに韓国・朝鮮人問題追跡調査(津賀タム、大月町特攻基地)を契機として、韓国(釜山)高校生たちと、隔年ごとに訪韓、受け入れの相互交流を

行っています。(この活動も映画「渡り川」になりました)

地域の歴史を調査し、学びながら平和問題を考える。こうした地道な活動が認められ、幡多ゼミは本年5月、第2回焼津平和賞を受賞したのです。

8月13日、受賞報告・祝賀会がお盆で里帰りしているOBたちを交え、中村で開かれ、私も招かれました。(OBの数は300人を超えます)

審査委員会(委員長・佐藤博明元静岡大学学長)を代表して、財団法人長崎平和推進協会横瀬昭幸理事長(医師)がみえ、祝辞を述べたほか、清水泰焼津市長もメッセージを寄せました。

今年3月に発生した福島の原子力発電所事故で日本中が不安と動揺の渦中にあるいま、幡多ゼミが焼津平和賞を受賞した意義は大きいといえます。

なぜなら、放射能による被曝という点では、フクシマも、ビキニも、またヒロシマ、ナガサキも問題の本質は同じだからです。原子力技術開発と核兵器の開発研究は表裏一体であったという事実。

世界人類の恒久平和のために核兵器の廃絶が求められているように、われわれの安心で健康な暮らしや生活を守っていくためには、原子力に依存したエネルギー政策からの転換が求められています。

幡多ゼミの高校生たちが、今回そのことをあらためて教えてくれました。

日誌 7月16日〜8月15日

- 7月19日 台風6号災害対策本部会議
- 22日 下田ふれあい談話室
- 25日 市議会総務委員会
- 26日 幡多広域市町村圏事務組合臨時議会
- 27日 土佐くろしお鉄道中村・宿毛線運営協議会臨時総会
- 28日 商店街振興組合連合会との懇談会
- 29日 国道441号建設促進期成同盟会
- 29日 国道439号杵子バイパス整備促進期成同盟会総会
- 29日 臨時議会
- 31日 高知県国保連合会総会(高知市)
- 8月1日 NHK高知放送局訪問(同)
- 8月1日 幡多三市一町一村区長会県知事要望
- 2日 国道441号建設促進期成同盟会
- 3日 四国治水期成同盟連合会、国交省・国会要望、2日(東京)
- 4日 千葉県我孫子市教育長訪問
- 5日 国道321号改良促進期成同盟会総会(土佐清水市)
- 6日 和歌山県新宮市視察対応
- 6日 幡多中央消防組合臨時議会
- 8日 市民大学開校
- 8日 産業振興計画意見交換会
- 10日 幡多地区人権教育5者合同研修会
- 11日 兵庫県加東市議会議員視察対応
- 12日 東中筋小学校PTA、学童保育運営委員会要望受
- 13日 四万十市母親大会
- 15日 幡多高校生ゼミナール焼津平和賞受賞を祝う会
- 15日 大文字の送り火

市政

教育

くらし

情報掲示板

SHIMANTO 高校生議会 2011

次代を担う若い世代の声を市政に反映させるとともに、市政への関心を高めてもらおうと、「SHIMANTO 高校生議会 2011」が8月21日(日)、市議会議場で開かれました。

中村青年会議所が初めて企画したもので、中村高校、中村高校西土佐分校、幡多農高、大方高校の4校の高校生議員15人が参加。

報道機関や多くの傍聴者が見守る中、高校生たちは、自分の名前が書かれた議員席に座り、緊張の面持ちで開会を待ちました。

開会予定時刻が近づくと、田中市長をはじめ執行部が次々に着席。そして午後2時、いよいよ本会議の開会です。

議長に選出されたのは中村高校の伊勢脇菜朝さん。議長の呼びかけで東日本大震災の犠牲者の方々に黙祷をささげたあと、議事がスタートしました。

質問には、各委員会の代表者4人が次々と登壇。「観光客を増やすための市のイベントのPR方法やその効果」「地元の踊りなど文化継承に対する支援」などの質問に対して、市長、教育長、担当課長らは、メモを取るなどして真剣に耳を傾け、現状について詳しく説明を加えながら、いねいに答弁しました。

答弁を受けたあとは、各委員会の別の代表者から「閑散期における四万十川ウルトラ駅伝の開催」など具体的な提言が行われました。

閉会にあたり田中市長は、「いただいたご提言などは今後の市政運営の参考として」と延べ、高校生議員に対し「はじめの議場でこれまでにない緊張感もあったかと思うが、今日の経験を今後の人生に生かしてほしい」と激励しました。



閉会後の記念撮影

幡多三市一町一村区長会連絡協議会「知事への要望及び交歓会」

7月31日(日)、幡多地域の5市町村(四万十市、宿毛市、土佐清水市、大月町、三原村)で組織する、幡多三市一町一村区長会連絡協議会の知事への要望が本庁舎3階会議室で開催されました。

会には尾崎知事をはじめとする県の各局、幡多地域選出の県議会議員、5市町村の区長、当市からは市長、議長、副議長が出席し、要望事項などを知事へ直接要望しました。

その後の意見交換では、地震津波対策や有害鳥獣対策、医師確保対策など多くの意見が出され、活発な議論となりました。



叙勲おめでとう ございます

平成23年春の叙勲等については、東日本大震災の影響により、その決定が延期されていましたが、6月中旬に閣議決定がなされ、4月29日付けで発令されました。四万十市からは3名が受章されました。受章者のますますのご健勝とご活躍をお祈りします。

平成23年春の叙勲
瑞宝双光章

川上 健彦

長年にわたって四万十市消防団西土佐方面隊長を努められ、地域防災に多大な貢献をされました。

平成23年春の叙勲
瑞宝単光章

門田 稻美

長年にわたって電力会社に在職され、電気施設保全業務において多大な貢献をされました。

第16回危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章

柿葉 孟猪

長年にわたって幡多中央消防組合消防監を努められ、地域防災に多大な貢献をされました。

市長訪問懇談会

市長訪問懇談会は、市長が地域の団体、サークルの活動の場を訪問し、活動の見学や市民の皆さんとじかに語り合い、「対話と協調」の場とするために開催しています。

下田地区ふれあい談話室「すみれ会」

7月22日(金)、下田集会所で行われた「下田地区ふれあい談話室」に市長、参事が出席しました。最初に市長から市の主要課題への取り組みについて報告したあと、ふれあい談話室の充実や地震、津波対策について意見や要望が出され懇談をしました。



四万十市商店街振興組合連合会

7月25日(月)、「季節料理たにぐち」で行われた四万十市商店街振興組合連合会主催の意見交換会に市長、副市長、商工課職員5名が出席しました。市長から商工業振興や商店街活性化のための市の取り組みを報告したあと、連合会の皆さん

から、中心市街地への集客施設の整備、買い物客等の駐車場対策などさまざまな課題に向けたご提案をいただきながら活発な意見交換が行われました。



手話サークル「わかあゆ」

8月25日(木)、手話サークル「わかあゆ」が社会福祉センターで毎週行っている勉強会に市長、参事、福祉事務所職員2名が出席しました。

聴覚障害者の方から「口に担当職員への手話の普及」や「災害情報の伝達方法」など日常お困りになっていることやご不安などをお聴きしながら和やかな中にも活発な議論が展開されました。



これからもより多くの皆さんの声をお聞きするため、できる限り市長が出かけていきます。ご希望があればご連絡ください。

【問い合わせ・申込先】

(本庁)企画広報課 秘書広報室 広報公聴係

☎(34)1810

FAX(35)0007

幡多中央消防組合職員採用資格試験(平成24年度採用)

試験職種	採用予定人	受 験 資 格 な ど
消 防 職	2名程度	昭和59年4月2日～平成6年4月1日までに生まれた人 採用後は、幡多中央消防組合管内に居住し、通勤可能な人



- 🔑 **第一次試験** 日 時 10月16日(日)午前8時40分集合(時間厳守)
会 場 中村中学校(中村東町2丁目1-30)
- 📅 **受付期間** 9月5日(月)～22日(木)
受付時間:8時30分から17時15分(土、日、祝日を除く)

受験申込書は次のところに置いています(土、日、祝日でも受け取り可能)

- 幡多中央消防組合消防本部 ○四万十消防署 ○黒潮消防署 ○四万十消防署西土佐分署
- 四万十市役所(本庁・西土佐総合支所) ○黒潮町役場(大方総合支所・佐賀総合支所)

※なお、郵送による申込書請求の場合は、封筒の表に「受験申込用紙請求」と朱書きし、宛先を明記した返信用封筒(A4サイズの角2封筒に120円切手貼付のこと)を同封して幡多中央消防組合消防本部総務課総務係まで請求してください。幡多中央消防組合公式ホームページ(<http://hata-ffa.jp/>)からダウンロードすることもできます。

- ☎ **問い合わせ・請求先** 幡多中央消防組合消防本部 総務課 総務係

住 所:四万十市右山750-1 ☎(34)5881(担当:上岡、梶原)

※Eメールでのお問い合わせについてはお答えできませんのでご注意ください。

8月15日より災害時等の

「防災情報メール」サービスを始めました！

市では8月15日より災害時等に避難勧告、避難指示、津波警報等の緊急速報を流すことができる「防災情報メール（エリアメール）」サービスを開始しました。メールの受信料や月額使用料は無料です。

★エリアメールの特徴

①情報の配信時に市内にいる方へ配信
NTTドコモの携帯電話利用者に対して配信されます。市にメールアドレスを伝える必要はありません。

②災害時でも配信可能
災害時にも回線の混雑による影響を受けにくく、情報を伝達できるシステムです。

③複雑な操作は不要
携帯電話購入時にあらかじめ受信設定がされています。（機種によっては、エリアメールに対応していない場合があります）
一部の機種では、受信設定を行う必要があります。設定方法は、「メール」→「エリアメール設定」により受信設定を行うだけで利用できます。

【問い合わせ先】

対応機種および操作方法については、NTTドコモインフォメーションセンター、またはお近くのドコモショップまでお問い合わせください。

○携帯電話からは ☎151（通話料は無料）
○一般固定電話からは ☎0120-01800-1000（フリーダイヤル）

○その他の問い合わせは、（本庁）総務課 防災対策係 ☎(35)2044（直通）

住宅耐震化補助の追加募集

市では、住宅の耐震化に要する費用について補助金を交付していますが、申し込みが多いことから左記のとおり追加募集を行います。
対象となる住宅は昭和56年5月31日までに着工された住宅で、構造（平屋、2階建てなど）は問いません。この事業は診断↓設計↓改修の順に実施します。
なお、本年度より木造以外の住宅（鉄骨造、混構造など）も対象としています。

補助枠	補助対象要件		補助額	概要
木造15件 非木造10件	③その他、市が定めた条件	②県に登録している耐震診断士が診断を行うこと。	1戸あたり上限3万円	住宅耐震診断費補助事業 住宅の地震に対する耐久力を数値化して診断書を作成する費用について補助します。
5件（木造、非木造共通）	④その他、市が定めた条件	②県に登録している設計事務所に所属する耐震診断士が耐震改修設計を行うこと。	補助率2/3、1戸あたり上限20万円	住宅耐震設計費補助事業 耐震改修工事に取り掛かる前に必要となる耐震改修設計費（精密診断や設計書作成などの経費）の一部を補助します。
2件（木造、非木造共通）	④その他、市が定めた条件	③耐震改修工事後「一応安全なレベル」に改善されること。	1戸あたり上限90万円	住宅耐震改修費補助事業 市耐震診断の結果、「倒壊の可能性がある」と診断された住宅を「一応安全なレベル」にする耐震改修工事に対して補助します。

募集開始 9月29日（木）

受付時間 8時30分～17時15分（土、日、祝日を除く）
※申し込みが一定戸数に達した場合、募集を終了します。

【問い合わせ・申込先】（本庁）総務課 防災対策係 ☎(35)2044

災害時要援護者台帳への登録はお済みですか

災害時要援護者台帳とは…

お年寄りや障害を持った人が災害時に困らないように、災害時に援護が必要な人の情報（氏名、家族構成、身体の具合、住居構造など）を把握し、「災害時要援護者台帳」に掲載します。

【普段は…】

民生委員や区長さんなどが普段の声かけや見守り活動の際に台帳情報を活用します。

【災害時には…】

災害が起きた時には、要援護者の避難や安否確認、救護活動を迅速に行うために、行政、消防団、自主防災会などが情報を活用します。

1. 対象者

- (1) 満75歳以上の単身の高齢者または満75歳以上の者のみで構成する世帯の高齢者
- (2) 要介護3～5の認定を受けている人
- (3) 身体障害者手帳（1級・2級）を有する人
- (4) 療育手帳（A1・A2）を有する人
- (5) 精神障害者保健福祉手帳1級を有する人
- (6) 前各号に準じる状態にある人で、特に災害時の支援が必要と市長が認める人

※右記に該当している人のうち、同居する家族等の支援が受けられず、日常の安否確認が必要な人や災害時の避難誘導等の支援が受けられない人が対象となります。

2. 登録方法

左記担当窓口に直接申し込みをするか、民生委員を通じて登録することも可能です。

※登録の際には申請書が必要となります。詳しくはお問合せください。

【受付窓口】

- (本) 庁保健介護課 長寿介護係 ☎(34)1165
- (本) 庁福祉事務所 社会福祉係 ☎(34)1120
- (本) 庁総務課 防災対策係 ☎(35)2044
- (総合支所) 保健課 ☎(52)1132
- (総合支所) 地域企画課 ☎(52)1111

被災地支援活動報告

保険介護課 地域包括支援センター
芝弘美（主任ケアマネジャー）

東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城県多賀城市に、5月23日～6月4日まで介護認定調査の支援に行ってきました。

多賀城市は津波の被害によって、市内の33.7%が浸水し、死者数が186名となっております。津波による住家被害は全壊から半壊含め5,356世帯、地震被害を含めると1万世帯を超えます。

私が支援に行った時は2カ月半経過していましたが、道路には瓦礫などなくきれいになっていましたが、まだ信号が復旧できず警察の方が誘導している交差点もありました。晴れた風のある日には、海砂とヘドロの細かい粒子が舞い、体力の弱った高齢者などはそのせいで肺炎を起こして入院することもあったと聞きました。

支援内容の介護認定調査の結果では、介護度が悪化している方が多くなっていると感じました。高齢になると、環境の変化に柔軟に対応する気力が減ってきます。障害があればなおさらだと思います。

川の堤防が決壊して浸水被害に

あった小規模多機能施設にも調査に行きました。被災当日、首まで水に浸かりながら隣のアパートの2階に避難させて、全員の利用者さんを助けることができたことを、涙ぐみながら話してくださいました。利用を待っている人のために、できる限り早く事業再開したいと考え、お風呂がまだ復旧できていない段階から事業再開し、同系列の被災していない事業所まで連れて行ってお風呂の対応をしていたということでした。職員さんの努力や勇気を心から称え応援したい気持ちでいっぱいになりました。

南三陸町に支援に行っていた安倍保健師も言っていました。東北の方々の温かさや明るさに驚きました。未曾有の大災害にあったとは思えないような温かさ、明るさ、前向きな姿勢に触れさせていただき、支援に行った私の方が力をいただきました。



避難所での肩もみボランティアに参加
(多賀城市役所付近)

四万十市産材利用促進事業

■木造住宅への市の補助金は、最大150万円

市では、新たに建築される住宅のうち、一定量以上の市産材を使用し、所定の条件を満たした住宅に対して、市産材の購入にかかった費用の一部を、施主に助成する制度を6月より開始しています。ぜひご利用ください。

【補助金額】

市産材使用量	補助金額の上限
1坪(3.3㎡)当たり0.4立方メートル以上 1坪(3.3㎡)当たり0.5立方メートル未満	80万円
1坪(3.3㎡)当たり0.5立方メートル以上 1坪(3.3㎡)当たり0.6立方メートル未満	110万円
1坪(3.3㎡)当たり0.6立方メートル以上	150万円

【補助対象要件】

1. 市内に住所を有する者、又は市内に住所を有することとなる者
2. 市税を滞納していないこと
3. 建築延べ面積50㎡以上であること
4. 市内に本拠を置く建築業を営むものに依頼し、建築される住宅であること
5. 着工前に事業に関する申請を行うこと

【問い合わせ先】

(本 庁)林業課 ☎(34)1118
(総合支所)西土佐林業分室 ☎(52)1111

■市産材利用住宅に関する構造見学会

当事業を利用して建築中の木造住宅について、施主のご厚意により、構造見学会を開催します。竣工後には隠れてしまいがちな構造部分(市産材)が間近で見られます。ぜひ一度ご覧ください。

開催日 9月18日(日)～10月2日(日)

時間 9時～16時(日曜日以外は事前にご連絡ください)
場所 東町1丁目 仲瀬公園(旧交通児童公園)の向かい

【問い合わせ先】

(本庁)林業課 ☎(34)1118

「獣害防止網などに再利用できる漁網」無料配布します

＝限りある資源を有効活用しましょう！＝

漁網として使用できなくなった網でも、獣害防止網などとしての再利用などは可能なことから、この網を市民の皆さまに無料配布します。

イノシシやシカ等の獣害防止に利用することで、農産物の安定確保や耕作放棄地の解消、山林荒廃の防止等にお役立てください。

配布する網の概要

延長：約20m以下 高さ：約1.2m
網目：約0.15m×0.15m

※穴があいている網・途中でちぎれた網等も含まれています。



配布対象者

全市民

配布開始日

9月20日(火)から

配布方法

市役所3階 観光課 四万十川対策係
西土佐総合支所1階 産業建設課 産業振興係
に直接お越しください。

配布条件

一世帯30枚まで
※在庫が無くなり次第終了

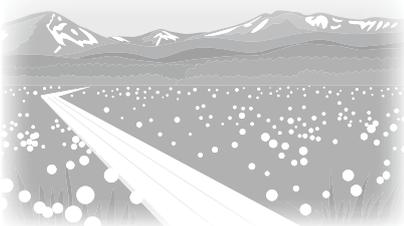
【問い合わせ先】

(本 庁)観光課 四万十川対策係

☎(34)1170(直通)

(総合支所)産業建設課 産業振興係

☎(52)1111(内線28)



農業後継者や新規就農を目指す人を募集します

■四万十農園あぐりっこでの研修

研修時期 8月～翌年7月
研修内容 施設園芸(品目:米ナス・ナス) 施設指導員の指導のもと、栽培技術・経営感覚を身につけます。
募集期間 毎年1月～6月頃

■一般農家での研修

研修時期 4月～翌年3月
研修内容 露地・施設野菜・水稲など(受入農家の事情により研修できない品目もあります)
 受入農家の指導のもと農業技術・経営感覚を身につけていきます。
募集期間 毎年9月～11月上旬



◎手当等

研修助成金:月額12万円以内
研修期間:6ヶ月以上2年以内

◎研修生の要件

- ①研修開始までに市内に住所を有する人
- ②概ね18歳以上50歳未満の人
- ③研修修了までに認定就農者になること
- ④研修中に他に就業しないこと
- ⑤農業を開始していないこと

応募方法等

所定の申込用紙に記入のうえ、本庁農業課に提出してください。
 用紙は、本庁農業課・支所産業建設課でお受け取りください。
募集期間 右記のとおり
募集人数 若干名

【問い合わせ・申込先】

(本庁)農業課 ☎(34)1117

■西土佐農業公社での研修

研修期間 平成24年4月1日～平成26年3月31日
研修内容 研修1年目は農業公社実験農場を主に幅広い農業研修を行います。
 研修2年目は研修修了後に取り組み栽培品目に向けての市内外での集中研修を行います。

◎手当等

研修助成金:月額12万円以内
研修期間 平日:土、日、祝日(交代で日直当番があります) 冠婚葬祭等には、特別休暇があります。

◎研修生の要件

- ①18歳以上(平成24年3月31日現在)概ね35歳以下で、心身共に健康な人
- ②市内に住所を有するか、住所を市内に移し、将来とも市内に在住する人
- ③農業公社の目的に添い、農業振興に積極的に取り組む意欲のある人
- ④研修修了後は、市内で就農する意欲のある人

応募方法等

募集予定人数 若干名
 *適格者がいない場合は採用を見合すことがあります。
募集期間 9月30日(金)まで(当日消印有効)
提出書類 申込書、農業公社、本庁農業課、支所産業建設課、西土佐地域各小組長(長まで)履歴書(市販の用紙に顔写真を添付)

【問い合わせ・申込先】

(財)四万十市西土佐農業公社
 ☎(52)2666 担当:中脇



いごっそうナスの作業

森林環境税地域座談会

高知県では、平成15年度に全国で初めて森林環境税を導入し、森林環境の保全をはじめ、県民参加による森づくり活動や、森林環境教育、シカ被害対策などに同税を活用しています。

その森林環境税の課税期間が平成24年度末で満了することから、県では、今後の森林環境税のあり方について、県民の皆さまとともに考える座談会を左記のとおり開催します。

座談会では、地域で活躍されている県民の方々による意見交換会やワークショップを行います。当日は、一般参加の方もご自由に傍聴いただけます。

日時 9月16日(金)

18時30分～20時30分

場所 高知県幡多総合庁舎

内容

○第一部

森林環境税のこれまでの取り組み紹介

○第二部

地域で活躍されている県民の方々との意見交換会

○第三部

地域で活躍されている県民の方々を交えたワークショップ

【問い合わせ先】

(県)林業振興・環境部 林業環境政策課 木の文化担当
 ☎088(821)4586

みんなで育てよう 新しい特産品



市では、農林水産業者と商工業者が、お互いの強みやノウハウを持ち寄り、新しい商品開発や販路拡大などを行う「農商連携」のプロジェクトに対して積極的に支援しています。

平成22年7月から進めてきたこのプロジェクトで4つの新商品が誕生しました。いずれの商品も地域の皆様にしっかりと認知され、消費していただき、愛していただけるようさらに取り組みを進めていきます。

先月号に続き今回は、「栗」と「ゆず」の加工品について詳しく紹介します。



栗の加工品

〔事業主体〕
（株）しまんと美野里

かつて西土佐地域の主要品目であった栗の生産は最盛期（約350トン）の10分の1にまで落ち込んでいます。

こうした現状を打開しようと、加工品としての栗の可能性について、専門家も交えて協議を重ねた結果、栗を地域内で加工し付加価値を高めて地域外へ売り込もうと、加工品の開発に着手しました。

■生産者との連携

栗園はいずれも標高600mほどの日当たりの良い場所ですので寒暖の差が激しく、生産される栗は大粒で甘いことで定評があります。

この栗園では、幡多農業振興センターとJA高知はた西土佐支所の協力で栽培定例会が実施されており、栽培ノウハウや病害虫対策、栗の生育状況などの情報を生産者と共有し、原料となる栗の品質や生産量の向上に努めています。

加工面でも地元農家の奥さんなどから手ほどきを受けています。かんろ煮は栗のカットで品質を左右しますので熟練した技術が必要です。今では地元でもこの技術をもつ人が少なくなってきましたので、このプロジェクトを通じて次代に受け継いでいきたいと思います。

また、栗の仕入単価は、後継者確保や新規参加ができるように、現状のキロあたりの300円程度から今年度は500円まで引き上げる予定であり、今後にも更に高い単価設定を目標とし、再生産可能な農業収入の確保をめざしています。



栽培定例会

■品質の保持

栗の長期保存を可能とするため氷感庫を導入しています。これはマイナス2℃の状態でも凍らせず、栗の鮮度は保持したままです。熟成は進むという高度な技術を用いています。通常2ヶ月ほどしかできない生栗の保存が、半年以上可能となり、また庫内で熟成がすすみ糖度が大幅にアップします。

※プロジェクトチーム内で測定したデータによると90日を超えたあたりで、糖度は実に35度を超えています。

■商品ラインナップ

○しぶかわ煮

大粒の四万十栗をまるごと使用し、一つずつ手作業でつくっています。マロングラッセのようなツヤととろみが出るまで、あせらずじっくり煮込むのが四万十流です。

○かんろ煮

熟成した四万十栗の風味を生かすため、無漂白にこだわりました。その姿はこがね色に輝く山の宝石です。

○四万十シロップ（栗のシロップ）

栗赤：ロゼワインのような赤は四万十の栗の渋皮から出たポリフェノールの色。じっくりと煮込んでいます。

栗黒：高知県産黒砂糖と四万十栗のハーモニ。風味たっぷりのシロップです。黒蜜なので和菓子にもよく合います。



栗の状態を見ながら柔らかさや味を微調整

◎こんなところで販売します！

栗の収穫が始まる10月ごろから西土佐ふるさと市での販売や通信販売などを行います（要お問合わせ）。また県外では、大手の菓子製造業者に販売する予定です。

ゆず加工品

〔事業主体〕

高知はた農業協同組合

幡多管内の地域資源を活かし、生産者や地域に還元できる加工商品をつくりたい、もつと消費者に幡多管内の農産物を消費してもらいたいという思いが高まり、生産者とともに取り組みを開始。

原料には管内のゆずと生姜を使用し、マルバン醤油株式会社との連携により、地元で愛される商品開発に挑みました。

■激戦のゆず加工品市場への参入

当初は誰もが使いやすい「ポン酢」の開発でスタート。化学調味料不使用の試作品をつくり、他商品と比較する試食アンケートを実施したところ、有名な商品と大差ない評価をいただきましたが、激戦のポン酢市場を勝ち抜くためには、インパクトにかけることが予想されました。

そこで、アドバイザーを入れて検討を重ねた結果、化学調味料無添加の「ママが家族に安心してふるまえる万能ソース」を開発しようと「ポン酢」から「甘酢ソース」の開発に切り替えました。

■消費者の視点にたつ

試作品を何パターンもつくり、市内外でのアンケート調査など消費者の皆さんにご協力いただきながら、開発の最終段階にいたるまで、なるべく多くの意見を取り入れ、原料の調合やラベルデザインに反映させました。

高知市内のイベントで150名を対象に行ったアンケートでは、6割以上の人が「添加物を気にする」と答えており、このプロジェクトの方向性が間違っていないことをあらためて認識しました。



何度も試食を行いとことん味を追求しました

■こだわり、特徴

四十万川の伏流水を使用したマルバン醤油の無添加の「こだわり醤油」をベースとして、四十万市を中心に幡多管内で生産されるゆずの果汁と、粗く刻んだゆずの皮を贅沢に使用しています。

さらに、市内産の新生姜も加えて味にアクセントをプラスし、ゆずの皮のさわやかな苦味と食感が楽しめる、新感覚の「食べられる甘酢」として売り出すことで、大手の商品にも引けを取らないものに仕上げています。



商品はマルバン醤油(株)で調合、充填します

■商品名とキャッチコピー

商品名は『ゆず甘酢』、キャッチコピーは『たっぷり皮入り』です。

ゆず・生姜のつぶつぶ食感とさっぱりした味わいの食べられる甘酢です。

ラベルは、主役のゆずをイメージした黄色を基調に、特徴的なゆずの葉をワンポイントであしらっています。



たっぷり皮入り『ゆず甘酢』

■今後はシリーズ展開も…

今後も忙しい「ママ」の応援団として、ゆず甘酢につづき「ポン酢」を開発、販売するなど『ゆずママシリーズ』を展開していく予定です。

これからも消費者の皆さんの意見をとりいれながら、消費者が求める商品づくりを目指します。

■食べ方の提案

子どもが喜ぶ鶏の唐揚げ、生野菜や蒸し野菜、焼魚にかけるだけの「毎日使い」。白ご飯に混ぜればあつとという間に具がたっぷりの酢飯ができ、家族・友人を招いてのちよっぴりリッチな手巻き寿司パーティーを演出します。

また、ご家庭にある調味料を少し足すだけで、メニューも広がる魔法の甘酢になります。

子どもが大好きなマヨネーズとも相性バッチリですし、ゴマ油やラー油を足せば中華風、オリーブオイルを足せばイタリアンに早変わりするので、揚げ物やカルパッチョも簡単にプロの味に仕上がります。



鶏の唐揚げに、ゆず甘酢、マヨネーズの順でかければ抜群です！

◎こんなところで販売します！

市内ではJAグリーンセンターで販売を予定し、県外では、都市圏のセレクトショップ等での販売を予定しています。

農工商連携に取り組む方を募集！

◆お互いが持っている技術とノウハウをいかしながら、新たな商品開発、新たなサービス提供などに取り組みたいという農林漁業者や中小企業者を募集しています。アイデアをお持ちの方は、左記までご相談ください。

◆事業内容・支援内容

- ◇先進地視察、アドバイザー招致など
- 〔補助率〕10/10以内(限度額50万円)
- ◇商品開発・改良、販路開拓 販売促進、機械・施設整備など
- 〔補助率〕1/2以内(限度額500万円)

【問い合わせ先】

(本庁) 商工課 商工・雇用対策係
☎(34)1126

「食品産業」の担い手育成講座

高知大学では、食品産業の中核人材の育成を目的に実施している土佐FBC(フードビジネスクリエーター)人材創出事業の幡多地区特別講義の受講生を募集します。

この事業は、文部科学省の補助事業として高知大学が平成20年度から高知大学農学部(高知空港北隣り)において実施している事業で、大学と地域が一体となって食品産業の人材育成を行なうことにより、地域再生に貢献することを目的としています。

本年度は、幡多地区において土佐FBC人材創出の特別講義として「土佐FBC幡多教室」を開講します。農水産業および食品加工産業に携わる方々、JAや自治体職員等、幅広い皆さまの受講をお待ちしています。

募集人数 30人程度(原則として全ての講義に参加可能な人)

募集期間 9月1日(木)～26日(月)

授業期間 10月8日～12月4日
までの土・日曜日を
中心に12回実施

受講料 無料
市立中央公民館

■授業スケジュール

科目名	講師	日程	9:00 ～10:30	10:45 ～12:15	13:00 ～14:30	14:45 ～16:15	16:30 ～18:00
食品化学	受田 浩之 氏	10月 8日(土)			○	○	○
		10月 9日(日)	○	○			
食品衛生学	宮本 敬久 氏	10月15日(土)			○	○	○
マーケティングⅠ	中島 和代 氏	10月22日(土)			○	○	○
		10月23日(日)	○	○			
人材管理	小松 弘明 氏	10月29日(土)				○	○
		10月30日(日)	○				
マーケティングⅡ	高橋 誠 氏 森木 道教 氏	11月12日(土)			○	○	
		11月26日(土)			○	○	○
食品機能学	受田 浩之 氏	11月27日(日)	○	○			
		12月 3日(土)			○	○	○
食品加工学	沢村 正義 氏	12月 4日(日)	○				
		12月 4日(日)		○			
食品分析学	樋口 慶郎 氏	12月 4日(日)		○			

【応募書類の請求・問い合わせ先】

〒783-8502 高知県南国市物部乙200 高知大学農学部内 土佐FBC人材創出拠点(担当:浜口、坂本)

☎088(864)5158、5138 FAX:088(864)5209 E-mail:tosa-fbc@kochi-u.ac.jp

ホームページ <http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/~ckkc0001/tosafbc/>

いちじよこさん門前町秋祭り

一条通の産直施設「いちじよこさん食育広場」が、市の助成を受けた施設改修を行い、「いちじよこさん市場」として今秋新しく生まれ変わります。

新施設には調理場や催事・交流スペース、トイレなどが設置され、食を通じた交流拠点施設としてこれまでに以上に充実が図られます。

オープンを記念して一条通商店街振興組合と共催で「いちじよこさん門前町秋祭り」を開催します。皆さま、ぜひご来場ください。

日時 9月17日(土) 10時～16時

場所 「いちじよこさん市場」施設内

および施設前路上(中村一条通2丁目)

内容 (1)オープニングセレモニー

(2)「いちじよこさん市場」納入者による、1

日限りの路上市(新鮮野菜・果物、加工品

など)

(3)ゲームコーナー、路上パフォーマンス等

(4)一条通商店街クイズラリー

(5)一条通商店街の組合加盟店の協賛サー

ビス(当日のお楽しみ)

臨時駐車場 中村小学校校庭、高知銀行中村支店、

高知県信用保証協会

※雨天決行(イベント内容変更の可能性あり)

なお、産直店舗は9月2日(金)より通常営業しています。ご来店お待ちしております。(営業時間8時30分～18時)

【問い合わせ先】

まちづくり四万十株式会社 ☎(35)4887

クレヨンで作るマイバッグ教室



8月3日(水)、11日(木)に市役所で「クレヨンで作るマイバッグ教室」を開催し、54人の子どもたちが参加しました。

これは小学生にもマイバッグで環境に優しい買い物に取り組んでもらおうと、平成21年度から実施しているものです。

バッグを作る前に、地球温暖化について勉強しました。温暖化を防止するために私たちが身近にできる取り組みであるリサイクルについて、実際にごみの分別をしながら、その大切さを確認しました。

そして布製のバッグに、お花や動物、お気に入りのキャラクターなどをクレヨンで自由に描き、自分だけの素敵なオリジナルマイバッグを作りました。子どもたちは、世界に一つの、自分だけのマイバッグで買い物をすることを心待ちにしているようでした。

市ではこれからも地球環境を守るため、子どもたちへの環境学習を実施していきます。

【問い合わせ先】 (本庁)環境生活課 環境係 ☎(34)6126

3Rでごみ減量!! RRR

- ① ごみをできるだけ減らす(リデュース)
- ② 物をできるだけ繰り返し使う(リユース)
- ③ ごみを資源として再利用する(リサイクル)



愛犬のフン害防止運動

毎年9月は「愛犬のフン害防止推進月間」として、中村地区と具同地区の区長会が中心となり、団体行政が連携して「愛犬のフン害防止運動」を行っています。これは、平成10年度から行われているもので、今年も四万十川と後川河川敷の犬のフン拾いとフン処理用のバッグの配布などを行いながら、飼い主に対してマナーの向上を呼びかける現地活動を行います。

この取り組みにより、散歩時に袋を持ち歩く人が増えるなど徐々にその効果は見られていますが、気持ちよく生活できる環境づくりのため、飼い主の皆様はこれからも愛犬のフンの待ち帰りにご協力をお願いします。

また、最近犬の放し飼いも多く見受けられます。たとえ、散歩中の短時間であっても犬を放すことは絶対しないようにしましょう。

【問い合わせ先】

(本庁)環境生活課 市民生活係 ☎(35)4147

平成23年 秋の全国交通安全運動

県民一人ひとりが交通安全に対する意識を高め、交通ルールを守り、交通マナーの向上に努めるとともに、安全で安心な人にやさしい交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故を防止することを目的に実施します。

実施期間

9月21日(水)～30日(金)

運動の基本

子どもと高齢者の交通事故防止

重点目標

1. 夕暮れ時と夜間の歩行中：自転車乗車中の交通事故防止 (特に、反射材用品等の着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底)
2. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
3. 飲酒運転の根絶

【問い合わせ先】

(本庁)環境生活課 市民生活係 ☎(35)4147

(総合支所)

地域企画課 地域振興係 ☎(52)1111



まちの話題

第7回 しまんと市民祭

今年よりスタートが市役所駐車場に設定され、パレードコースも大幅に変更になりました。なかむら踊りでは10チーム約500人、しまんと提灯台パレードは10チーム14基が街を練り歩きました。

今年の市民祭も皆さまから温かいご協力とご寄付をいただき深く感謝しております。

市民祭実行委員会では、市民祭が皆さまにますます親しまれるよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお願ひします。



しまんと提灯台パレード(8月6日)

会長賞 京町提灯台
審査員特別賞 太鼓台保存会
敢闘賞 アピアさつき

今回、新たに2基加わったこども提灯台パレードに先がけて、7月1日、一條神社で披露と清めの儀式が行われました。



なかむら踊りパレード(8月6日)

会長賞 カズダンススクール
&よさこい連花鳥風月
審査員特別賞 四万十市役所チーム
敢闘賞 ひかり乳幼児保育園O.B
四万十鼓笛バンド



今年は、「花絵巻」・空へをテーマに音楽との共演により、四万十の夜に華麗な花が咲きました。

納涼花火大会(8月27日)



納涼花火大会での「鮎つかみどり」の鮎40kgは、四万十川中央漁業協同組合さまよりご提供いただきました。ありがとうございました。

四万十川ガキ体験 「伝統漁法・カヌー・イカダ作り体験」

8/4 (木)

「イカダ作り体験」
・イカダ作り体験
・カヌー
・伝統漁法

昨今、川に遊びに行かない児童が多くなっているなか、四万十川という財産・魅力を子どもたちに知ってもらい、川遊びを楽しんでもらおうと四万十の日実行委員会、四万十薬舎、市が「四万十川ガキ体験」を8月4日(木)に実施し、市内の小学4〜6年生約30人が参加しました。

午前中は四万十川支流黒尊川で柴漬け漁やコロバシ漁を体験し、川エビ、ツガニ、小魚などを捕まえました。午後からは四万十川本川に移動しカヌーやイカダ作りなど四万十川を代表するレクリエーションを体験し、川面に歓声を響かせていました。

小学生は自然と触れ合い、「とても楽しかった」「また川に遊びに来たい」「今日お父さんとお母さんにエビの捕り方を教えてみる」など笑顔で話していました。



網でとった魚を見せる小学生



川遊びを楽しむ小学生たち

県立中村中が 全国将棋大会で初優勝

8/17(水)

8月17日(水)、東京国際フォーラム(東京都千代田区)で「文部科学大臣杯第7回小・中学校将棋団体戦」(主催:日本将棋連盟、産経新聞社)の決勝大会が行われ、県立中村中学校が中学生の部で全国599校の頂点に立ちました。

出場したのは中脇隆志(3年生)、山邊晴海(3年生)、岩瀬晃人(2年生)の三君。同中学校の将棋愛好会に所属し、時間を忘れるほど将棋に打ち込む毎日です。今年4月の愛好会の結成以来、わずか半年もたらずの全国制覇という結果に学校関係者の方々も驚いています。

また、岩瀬さんのお兄さんの岩瀬航君(中村高校2年)も全国高等学校将棋竜王戦都道府県予選において2年連続で優勝し、今年も県代表で全国大会に出場するほどの実力の持ち主。彼らのこれからの活躍に目が離せません。



東中筋中ソフトテニス部 全国大会出場

8/18(木)
8/19(金)

8月18日と19日に奈良県で行われた第42回全国中学校ソフトテニス大会男子団体戦と個人戦に、東中筋中学校が出場しました。

結果は残念ながら、どちらも1回戦で敗退となりましたが、近年の活躍には目を見張るものがあります。特に男子団体は、最近6年のうち4度全国大会を制し、昨年は全国5位となるなど、四国内では屈指の存在となっています。

男女各12名ずつの24人と県外の強豪校に比べればとても少ない部員数ですが、顧問の兼松先生は、「決して特別な練習や指導をしているわけではない」といい、「活躍の要因は、地域に蓄えられた力」伝統。技術的には、地元ジュニアクラブの存在が大きく、このクラブはOBを中心に立ち上げられました。普段の練習などにも、OBが協力をしてくれています。」と語ってくれました。

東中筋中には、祖父から三代に渡ってテニスプレーヤーという選手もいるなど、ソフトテニスの伝統があります。家族や地域の思いとともに、これからも選手たちは活躍を続けるでしょう。



全国大会前の練習風景(8月10日)

下田少年消防クラブ研修会

8/23(火)

8月23日(火)、四万十消防署で下田少年消防クラブの研修会が行われ、下田小学校の5、6年生あわせて20人が参加しました。

現在、全国で約5100クラブ(43万人)の少年消防クラブが活動しています。昨年度から「将来の地域防災を担う人材育成事業」として、少年消防クラブ活性化推進会からモデル少年消防クラブの選定が行われるようになりました。今年度は全国33団体、高知県では3団体のうちの1つとして、下田少年消防クラブがモデルクラブの選定を受けました。

今回の研修会はクラブ相互の仲間づくりを通して、「共助のこころ」を深め合い、防災訓練の重要性を積極的に参加していくことを目的としています。

2時間あまりの研修の中で、消防署内の施設や整備車両を見学し、また実際の放水訓練や規律訓練を行い、防災に携わる者としての心構えを学びました。最後には二人ずつはしご車に搭乗し、その高さと眺めに次々と歓声がありました。





市教委だより



具同小学校

カヌーに挑戦!

7月12日(火)



沈下橋の下を川下り

「最高におもしろかった!」「気持ちよかったです!」「手が疲れて大変だったけど、またやりたい!」と満足げな顔で次々とゴール。子どもたちは、ふるさとの豊かな自然を満喫しながら約3kmのカヌー体験を楽しみました。

具同小学校の6年生が、四万十川でカヌー体験をしました。はじめに、インストラクターの皆さんに基本的な乗り方や漕ぎ方、安全面について講習を受けました。次に浅瀬での練習です。実際に乗っていると、くるくる回りまっすぐ進まなかったり、転覆したりと悪戦苦闘している姿が見られました。でもしばらくすると、パドル操作も上手になり、思うように進めるようになりました。



出発に備えて練習

さて、慣れたところで川下り開始、勝間の沈下橋から出発です。大空の下、鳥や虫の音、風の音に耳を澄ませ、自然の空気を全身で感じながら自分の力で川面を漕ぎ進んでいきました。

大用中学校

全校キャンプ

8月8日(月) 8月9日(火)

大用中学校では、夏休み中に毎年、全校キャンプを実施しています。今年も生徒会を中心に計画を立て、校庭にテントを張り、一泊二日のキャンプを行いました。

今年には全校生徒7名という少ない人数になり、少し寂しい気もしましたが、2班に分かれ、3年生がリーダーになり、それぞれが、役割を持ち達成感の味わえるキャンプとなりました。初めてのテント張りも全員で取り組み、いい経験となりました。

夕食作りも苦戦しながらではありましたが、自分たちが作ったカレーや焼き飯はとても美味しかったです。夜は花火大会や肝試しで大いに盛り上がりました。また、テントでの学年を超えた話もとても楽しかったです。



テントでわくわく



気持ちいい!

西土佐地域小学校

最後の運動会



西土佐地域では来年4月の小学校再編に向けて準備を進める中、各小学校において、最後の運動会が実施されます。

地域と共に歩んできた長い歴史と思い出がいっぱいつまった小学校の運動会。最後の運動会として力いっぱい、全力でがんばる子どもたちの姿をぜひ見に来てください。そして、子どもたちといっしょに運動会を盛り上げましょう。

各学校の運動会の日程は左記のとおりです。

- 口屋内小学校 9月25日(日)
- 須崎小学校 " "
- 本村小学校 " "
- 津野川小学校 10月2日(日)
- 西ヶ方小学校 " "

*川崎小学校は校舎の工事のため春に実施済みです。

地域の皆さまの温かいご声援をよろしくお願ひします。運動会の詳しい内容や、雨天時の日程変更等については、直接各学校までお問い合わせください。

※なお、西土佐中学校の運動会は9月11日(日)に実施します。



市教委だより

(市)教育委員会 西土佐事務所

☎(34)1136

FAX(34)4271

E-mail: school@city.shimanto.lg.jp

☎(52)1110

FAX(52)1446

E-mail: n-school@city.shimanto.lg.jp

ご質問・ご意見をお寄せください



がんばってます 市民病院 です

☎(34)2126

今年も医学部の学生が実習に訪れました!

8月18日、19日に「高知県へき地医療夏期実習」が行われ、市民病院では高知大医学部と自治医科大学の2名の学生が実習を行いました。

また、8月22日、23日には「幡多地域医療道場」が行われました。これは将来勤務するであろう地域の病院をみて地域医療を体験してもらうというもので、昨年より市民病院も学生の实習受け入れをしています。

初日は、大野内科の小笠原院長による講演会が行われ、院長が長年携わってきた在宅医療や、人間味ある日々の診療の様子など、地域医療のやりがいや奥深さをお話しました。2日目には、3名の学生が実際に当病院指導医のもとで外来診療等を体験し、「医療技術だけでなく患者さんと気持ちを通じあうことの大切さを学ぶことができ、将来の目標となった」などの頼もしい感想もいただきました。

今、県内はもとより市民病院でも医師不足が大変深刻化しています。このような実習を通じて医師不足による地域の現状を肌で感じ、地域医療について深く考え学んでいただきたいと思います。



将来は四万十市で活躍していただけるよう学生たちに期待し、市民病院としてもできる限りの協力をしていきます。

医師診療担当

9月1日から

● 診療時間：9時～

● 受付：8時～11時

※高橋医師は、9月16日より第1・3・5金曜日の午後再診を担当します。

		月		火		水		木		金	
内科	午前	再診	樋口佑次	初診	樋口佑次	初診	樋口佑次 <small>(紹介患者のみ)</small>	初診	竹田修司 <small>(第1週休診)</small>	再診	樋口佑次
				再診	鷲山憲治	再診	三宅昌文	再診	樋口佑次	再診	石井泰則
	午後	再診	樋口佑次	再診	鷲山憲治 飛梅 亮 <small>第2: 国立高知 第4: 病院医師</small>	休 診		再診	樋口佑次	再診	樋口佑次 <small>※高橋敏也 (9/16~)</small>
										再診	第3 第5
外科	午前	宇都宮俊介		石井泰則		宇都宮俊介		石井泰則		宇都宮俊介	
整形外科	午前	河内 通		坪屋英志		河内 通		坪屋英志		河内 通	
脳神経外科	午前	伴 昌幸 <small>(川田祥子)</small>		川田祥子 <small>(伴 昌幸)</small>		伴 昌幸 <small>(川田祥子)</small>		川田祥子 <small>(伴 昌幸)</small>		伴 昌幸 <small>(川田祥子)</small>	
	午後	急 患 の み									
泌尿器科	休 診										

「シニアすこやか温水トレーニング」参加者募集

膝や腰への負担が少ない水中運動で、筋力を鍛え柔軟性を向上させると共に、楽しく温水プールでトレーニングし、介護状態になることを予防しましょう。

実施期間 10月～2月
定 員 毎週月曜日コース30人
毎週金曜日コース30人

場 所 市立温水プール
時 間 12時15分～13時15分

対象者 65歳以上の市民で介護保険の要介護認定を受けていない人

運動内容 水中ストレッチ
水中ウォーキング
アクアビクスなど

講 師 (財)四万十市体育協会
所属の指導者

参加料 無料
申込方法 (財)四万十市体育協会事務局
☎(34)2071

受付期間 9月9日(金)～27日(火)
※申込者が定員を上回る場合は未受講の人を優先します。

実施期間終了後、半年に1回体力測定および健康チェックを行います。

【問い合わせ先】

(本庁)保健介護課 長寿介護係
☎(34)1165



1年に1度は健診を
～健康は自分で～

保健カレンダー

9



月 日	事業名	該当地区	時 間	場 所
9月20日(火)	胃がん検診 特定健診結果説明会	中筋 中村	8:00～10:00 10:00集合/13:30集合	中筋小学校 市役所 3階 会議室
9月21日(水)	特定健診(生活習慣病健診)注1 びよっこクラブ(親子の集い) 乳児健診 健康の集い	東山	9:30～10:30 13:30～14:30 9:30～11:30 12:50～13:30 13:30～	安並スポーツセンター 西土佐保健センター 市役所 3階 会議室 玖木公民館
9月22日(木)	出張料理教室 胸部レントゲン(肺がん検診) 特定健診結果説明会 献血	中村 大川筋	10:00～ 個別通知 10:00集合/13:30集合 12:30～17:00	奥屋内下集会所 中村街地区 かわらっこ マルナカ四万十店
9月26日(月)	特定健診結果説明会	東山	10:00集合/13:30集合	古津賀ふれあい会館注2
9月27日(火)	特定健診(生活習慣病健診)注1 特定健診(生活習慣病健診)注1	富山 富山	9:30～10:00 13:00～14:00	片魚ふれあいの里 旧常六小学校
9月28日(水)	特定健診(生活習慣病健診)注1 特定健診(生活習慣病健診)注1 맘&チルドレン	富山 蕨岡	9:30～10:30 14:00～15:00 10:00～11:30	富山地区集会所 蕨岡生活改善センター 具同体育センター
9月29日(木)	胃がん検診 特定健診(生活習慣病健診)注1	蕨岡	7:30～ 8:30 9:30～10:30 13:30～14:30	大宮出張診療所 蕨岡生活改善センター
9月30日(金)	胃がん検診		7:30～ 8:30	本村小学校
10月 3日(月)	定例健康相談 健康相談		9:00～11:00 13:30～15:00	西土佐分署横 市役所 1階 相談室
10月 4日(火)	胃がん検診		7:30～ 8:30	奥屋内へき地出張診療所
10月 5日(水)	胃がん検診 子宮がん検診 子宮がん検診 乳児健診	富山 蕨岡・富山	7:30～ 8:30 9:30～10:30 13:00～14:00 12:50～13:30	津野川小学校 富山地区集会所 蕨岡生活改善センター 市役所 3階 会議室
10月 6日(木)	子宮がん検診 子宮がん検診 子宮がん検診	大川筋 中筋 東中筋	9:30～10:20 11:10～12:00 13:30～14:30	かわらっこ 中筋消防屯所 JA西部事業所
10月 7日(金)	胃がん検診	下田	8:00～10:30	竹島集会所
10月11日(火)	胃がん検診 乳幼児(赤ちゃん)相談 ママタッチ教室 離乳食相談	下田	8:00～10:30 9:30～11:00 13:00～14:30 9:30～11:00 13:00～14:30	下田地区集会所 市役所 3階 会議室 市役所 3階 会議室 市役所 3階 会議室
10月12日(水)	胃がん検診 맘&チルドレン 献血 妊婦教室		7:30～ 8:30 10:00～11:30 13:00～16:30 13:30～15:30	口屋内出張診療所 具同体育センター 西土佐地区公民館 市役所 3階 会議室
10月13日(木)	胃がん検診 医師による子育て相談【要予約】		7:30～ 8:30 9:00～12:00 13:00～17:00	中半 四万十楽舎 市役所 保健介護課
10月14日(金)	3歳児健診		12:50～13:30	市役所 3階 会議室

注1) 特定健診(生活習慣病健診)は、40歳以上の国保加入者で受診券を送付している人および40歳以上の協会けんぽ等加入の被扶養者で市に事前に予約済みの人が対象です。

注2) 古津賀ふれあい会館は、「平和な湯」の北側です。

※9月17日までの計画については、広報四万十8月号に掲載しています。

【問い合わせ先】 (本庁)保健介護課 ☎(34)1115 (総合支所)保健課 ☎(52)1132

がん相談センター こうち出張サロン

がんサロンとはがん患者やその家族が集まって悩みや体験などを語り合う場所です。
がんに関する悩みや、不安など日頃思っていることを患者・家族同士でお話ししてみませんか。
なお、個別相談希望の場合は事前予約の際に申し出ください。

日 時 9月16日(金) 13時～15時 **場 所** 高知県幡多総合庁舎 2階会議室

【問い合わせ・申込先】 がん相談センターこうち(こうち男女共同参画センター ソーレ内)
☎088(854)8762 ※前日までに要予約

国民健康保険からのお知らせ

変更が生じたとき	国保を脱退するとき	国保に加入するとき
①市内で住所が変わったとき ②世帯主や氏名が変わったとき ③世帯を分けたり、一緒にしたとき ④修学のため市外に転出するとき	⑤生活保護を受けるようになったとき ④死亡したとき ③職場の健康保険等の被扶養者になったとき ②職場の健康保険等に入ったとき ①市外に転出するとき	①市外から転入してきたとき ②職場の健康保険等をやめたとき ③職場の健康保険等の被扶養者からはずれたとき ④子どもが生まれたとき ⑤生活保護を受けなくなったとき

★**こんなときは必ず14日以内に届け出を**

●**国民健康保険の加入・脱退について**
 四万十市に住所があつて、職場の健康保険や共済組合等に加入している人、後期高齢者医療の対象の人、生活保護を受けている世帯の人以外は、すべて国民健康保険に加入しなければなりません。また、外国人登録をしている人で、おおむね1年以上滞在する場合は、国民健康保険に加入しなければなりません。

●一部負担金の減免・徴収猶予制度について

次のいずれかに該当したことに、その生活が著しく困窮し、一部負担金(医療費)を支払うことが困難な場合に、一部負担金を減免・徴収猶予する制度があります。

- (1) 震災、風水害、火災その他これらに類する災害により死亡し、若しくは障害者となり、又は資産に重大な損害を受けたとき
 - (2) 干ばつ、冷害、凍霜害等による農作物の不作、不漁その他これらに類する理由により収入が著しく減少したとき
 - (3) 事業又は業務の休廃止、失業等により収入が著しく減少したとき
 - (4) その他右記に類する事由があつたとき
- 詳しくは、左記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(本 庁)市民課 国保係
 ☎(34)1114
 (総合支所)住民課 住民国保係
 ☎(52)1111

市政

教育

くらし

情報掲示板

心豊かに食する

～管理栄養士からのメッセージ～



材料(4人前)

- かぼちゃ(皮除く).....200g
- 玉ねぎ.....200g
- バター.....12g
- 水.....200g
- コンソメ.....2g
- 塩.....4g
- 牛乳.....400g
- パセリ.....適量

栄養成分【1人分】

エネルギー：152cal
 たんぱく質：4.8g
 脂 質：6.1g
 カルシウム：122mg
 塩 分：1.2g

かぼちゃスープ

食べ物を飲み込みにくい人でも、トロミがついているものや口当たりがなめらかなものはのどごしがよく、飲み込みやすくなります。

そこで今回はかぼちゃスープをご紹介します。

かぼちゃはホクホクとした粉質が特徴なので、煮物以外に、お菓子やポタージュにむいています。切り口の色が濃いかぼちゃほどカロテンが豊富です。豊富なカロテンを効率よく摂るには、油といっしょにとることで吸収がよくなります。また、抗酸化作用があるビタミンEを多く含んでいるので、疲れやすい時期には積極的に食べたい野菜の一つです。

- ①かぼちゃは皮をむき、2cmくらいの角切りにする。
 - ②鍋を熱してバターを入れ、薄切りにした玉ねぎをしんなり炒める。
 - ③②にかぼちゃ、水、コンソメを加えて煮る。
 - ④③をミキサーにかけ、鍋に戻して、塩、牛乳を加えて混ぜながらさっと煮立てる。
 - ⑤器に入れて刻みパセリを散らす。
- ※かぼちゃをレンジにかけて火を通すと時間短縮になります。(600Wで約5分)

(西土佐診療所 管理栄養士 篠田知佐)

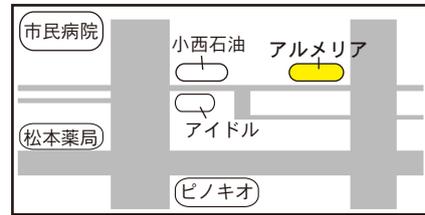
四万十市認知症家族の会 「たんぼぼの会」

皆さん、介護の悩みや戸惑い、日々の不安など…共に、どうしたらよいか知恵や経験を出し合い、ゆつくり話してみませんか。
初めての方、介護を終えた方、関係機関の方など、たくさんの方の参加をお待ちしています。

日時 9月28日(水) 13時30分～15時30分
場所 あったかふれあいセンター「アルメリア」
☎(34)2373

家族の方だけでも、認知症の方と一緒にでもかまいません。
(市)地域包括支援センターの職員も参加します。

【問い合わせ先】
「たんぼぼの会」事務局・松岡時規子 ☎(34)4528
(市)地域包括支援センター ☎(34)0170



ひとり親家庭のみなさん、 困っていること等を話し合いませんか？

青蘭会では、ひとり親家庭の仕事や子育てなど自立していく上での悩みを共有し、助け合い励ましあえる仲間作りを目指しています。
気軽に相談しにきませんか？

日時 9月28日(水) 19時～21時
場所 働く婦人の家 2階和室

【問い合わせ先】
(財)高知県母子寡婦福祉団体 高知県青蘭会連盟 四万十支部
☎080-56627422(横山)
※電話に出られない場合があります。折り返し連絡しますので、番号通知でか
けてください。



身体障害者連盟に加入しませんか

身体障害者連盟は昭和24年12月16日に設立された団体で、障害者の福祉向上を願い活動をしています。

活動のひとつとして週1回のグラウンドゴルフの日や、2週間に1回のカラオケの日などでは賑やかに交流の輪を広げています。

障害者が地域で安心して暮らせるよう、尚一層力を強め活動したいと思っています。あなたも、力をこもりにしてみませんか。

【問い合わせ先】
四万十市身体障害者連盟会長 上岡淳宏 あつひろ
☎090-2891-0535

四万十市精神障害者家族会「虹の会」

心の病気を持つ家族とどう関われば良いのか困っている、病気のこともっと知りたい…など、日々の不安や悩みについて、お互いに知恵や経験等を出し合いながら、ゆつくりと話をしてみませんか。

虹の会では、精神障害者家族が抱えている問題をみんなで共有し、家族相互の親睦を図ることを目的に活動を行っています。まずはお気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】
(市)福祉事務所 社会福祉係(虹の会事務局)
☎(34)1120

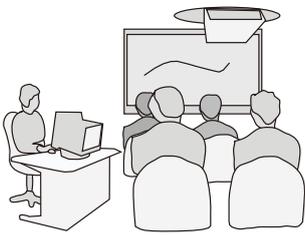
幡多ブロック精神障害に関する研修会

幡多地域在住の精神障害者およびご家族のほか、その他障害の有無にかかわらず、ともに支え合う地域づくりに関心のある方など、たくさんの方の参加をお待ちしております。

テーマ 「対人関係療法を学ぶ」
講演 「対人関係の悩みを解決し、対人関係から力をもらう」
水島広子 先生

講師 (水島広子)こころの健康クリニック院長
日時 10月12日(水) 10時～12時(受付:9時30分)
場所 市立中央公民館 2階大ホール

【問い合わせ先】
幡多福祉保健所 健康障害課 精神保健福祉担当
☎(34)5124



四万十市地域子育て支援センター “ぽっぽ”



親子ふれあい活動 1・2・3歳児対象 体育あそび ①②③

お母さんと一緒にかけっこをしたり、プープーカーにも乗るヨ。
みんなでうんどうかいごっこを楽しもう♪

時 ①9月27日(火)、②29日(木)、③30日(金)
9:30～11:30
場 子育て支援センター

初めて参加を希望される人は、準備などの都合がありますので、あらかじめご連絡ください。①など番号が付いている活動は、各日程ごとにグループに分かれます。

園庭開放

保育所名	月 日	時 間	駐車場
もみじ保育所	9月20日 火	10:00～11:00	なし
下田 保育所	10月4日 火	10:00～11:00	数台分有
竹島 保育所	10月5日 水	9:30～10:30	〃

※雨天の場合は中止します。

【問い合わせ先】
四万十市子育て支援センター“ぽっぽ”
右山元町1丁目2-10 ☎(35)3748

その他の活動 ぴよちゃんクラブ ①②

(体育あそび)
プープーカーに乗せてもらってお母さんと一緒にたのしく遊ぼう♪さあ！出発～！！

時 ①10月4日(火)、②5日(水) 9:30～11:30
場 子育て支援センター

お誕生会

9月生まれのお友だちのお誕生日をみんなで祝いしようね。

時 [1,2,3歳児] } 9月22日(木) 9:30～11:30
[ぴよちゃんクラブ]
場 子育て支援センター

みんなで運動会

“ぽっぽ”でしている踊りやゲームをして、お母さんやお友だちと運動会ごっこを楽しもう！

時 10月14日(金) 9:30～11:30
場 子育て支援センター

育児相談

相談日/月～金曜日 9:30～11:30、13:00～17:00
子育てについて思っていること、悩んでいること等気軽にご相談ください。
電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。
※家庭相談員による育児相談も行っています。
(毎月第3木曜日 9:30～11:30)

すてきな出会い オータムパーティー in四万十

市では、少子化対策のひとつとして、結婚を考えている独身男女に出会いのきっかけを提供するために「すてきな出会いオータムパーティーin四万十」を開催します。ぜひ、多くの方の申し込みをお待ちしています。



日 時 11月20日(日) 17時30分～20時30分
場 所 新口イナルホテル四万十
募集人数 男性・女性とも各30人程度
参加費 3000円(飲食代)
参加対象 市内および近郊に居住している20歳以上50歳以下の独身男女
(原則として市内在住者を優先します)
※年齢は平成23年4月1日現在

申込期限 10月28日(金)

申込方法 郵送(ハガキ、チラシの申込書)、FAX、インターネットにて
※先着受付順で参加者を決定しますので、お早めに申し込みください。

※郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、年齢、性別、電話番号(自宅・携帯)、職業、趣味、ニックネームを明記してください。

【問い合わせ・申込先】

〒787-8501 四万十市中村大橋通4-10
(市)福祉事務所 家庭福祉係
「すてきな出会いオータムパーティーin四万十」事務局
☎(34)1801 FAX(34)1880
E-mail: kateifukusi@city.shimanto.lg.jp

第7回 四万十市文化祭(9月～10月前半)

お誘い合わせのうえ、ご来場ください

行事名	開催日	時間	会場
ジャズに酔うタベ 大隅寿男+大隅卓也	9月19日(月)	開場18:30 開演19:00	新口イヤルホテル四万十 ラウンジ
デッサンクラブ陶芸展	9月22日(木)～25日(日)	9:00～17:00	中央公民館 研修室
草木染めサークルあかねの会展示会	9月30日(金)～10月2日(日)	9:00～17:00	中央公民館 展示ホール
諸流秋のいけばな展	10月1日(土)～2日(日)	9:00～17:00	中央公民館 大ホール
郷土歴史講座 演題:「樋口真吉の写真をめぐる話題」 講師: 渋口雅之(前徳島大学薬学部長)	10月1日(土)	13:00～17:00	中央公民館 大会議室
三味線 すみれ会 発表会	10月1日(土)	開場17:00 開演18:00	文化センター ホール
秋の茶会	10月2日(日)	9:30～15:00	中央公民館 大会議室・研修室・和室
合同吟詠発表会	10月2日(日)	開場12:30 開演13:30	文化センター ホール
平成23年度 川柳中村大会	10月2日(日)	9:00～16:00	JA高知はた農協会館大ホール
第42回 中村俳句大会	10月2日(日)	9:00～17:00	社会福祉センター 大会議室
中村シルバーフォト写真展	10月7日(金)～12日(水)	9:00～18:00	中央公民館 展示ホール
これでえいがかい!? 第15回上映会「森崎書店の日々」	10月8日(土) 9日(日)	14:00/19:00 10:00/14:00	中央公民館 大ホール
第11回 中村剣詩舞大会	10月9日(日)	開場12:00 開演13:00	文化センター ホール
えびす10周年元気まつり	10月9日(日)	開場11:00 開演12:30	東中筋中学校 体育館
太極拳ふれあいフェア	10月10日(月)	開場13:30 開演14:00	中央公民館 大ホール

主催 四万十市 四万十市教育委員会 四万十市文化祭執行委員会

後援 高知新聞社 読売新聞高知支局 毎日新聞高知支局 朝日新聞高知総局 NHK高知放送局 RKC高知放送
KUTVテレビ高知 KSSさんさんテレビ エフエム高知

10月後半以降の行事は、広報四万十10月号でご案内します

【問い合わせ先】(市)教育委員会 生涯学習課 ☎(34)7311

第17回

四万十川ウルトラマラソン

ボランティア説明会

四万十川ウルトラマラソンのボランティアについて、多数の申し込みをいただき誠にありがとうございます。心より厚くお礼申し上げます。

今後は業務分担を行い、ハンドブック等を作成したうえで、約2000人のランナーを暖かく迎えられるように準備を進めますので、どうかよろしく願います。

なお、ボランティア説明会を、左記の日程にて開催いたします。全体会の後に各班別の説明会を行いますので、必ず出席していただきますようお願いいたします。

① 中村事務局へ申し込みたい人
日 時 10月5日(水) 18時30分
場 所 市立中央公民館 2階大ホールほか
※1日のみ開催です。

② 西土佐事務局へ申し込みたい人および依頼された人
日 時 10月上旬予定 19時30分
場 所 西土佐ふれあいホール

■ 大会当日のお願い
大会コースとなっている道路は道幅の狭いところが多くあります。
当日はランナーの安全確保はもとより、大会が円滑に運営できるようコース内への自動車の乗り入れはできるだけ自粛していただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先】
四万十川ウルトラマラソン実行委員会事務局
☎(34)0605・FAX(34)4894
四万十川ウルトラマラソン実行委員会
西土佐事務局
☎(52)1110・FAX(52)1446

幸徳秋水展 伝次郎から秋水へ

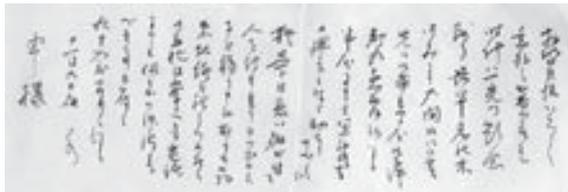
刑死100周年の記念の年にあたって、幸徳秋水の足跡を見つめる特別展を開催します。

今回の特別展準備中に、秋水から三申への書簡のコピーが見つかり、所有者に連絡をとった結果、これまで公にされていない事がわかりました。

この書簡原物も借り受け、新発見資料として展示する予定です。

※小泉三申(1872~1937)

名は策太郎。1894年、入社した『自由新聞』で秋水と親交を結び、それ以降、秋水に多くの支援をするとともに執筆依頼なども行った。



秋水から三申宛の書簡(11月6日)

日時 9月10日(土)~25日(日)
9時~17時

場所 市立中央公民館 1階
展示ホールおよび大会議室

主な展示品
「秋水から三申宛の書簡(11月6日)」
「菅野スガ 針文字書簡」
(我孫子市教育委員会提供)
「秋水の絶筆(漢詩)」、「秋水工夫の暗号」、「幸徳幸衛氏の自画像」など

※日頃は、公開していないものも、所有者のご好意により出品するほか、秋水の中村在住当時の町並写真や古地図も展示します。

大逆事件サミット

幸徳秋水刑死百周年記念実行委員会主催による、大逆事件の関係者の交流を主な目的としたサミットを開催します。

日時 9月24日(土)
13時30分~16時

場所 市立中央公民館
2階 大ホール

参加団体(予定)

- 大逆事件の真実をあきらかにする会(東京都)
- 「大逆事件」犠牲者を顕彰する会(和歌山県新宮市)
- 本宮町「大逆事件」犠牲者の名誉回復を実現する会(和歌山県田辺市)
- 森近運平を語る会(岡山県井原市)
- 「大逆事件」再審検討会(大阪市)
- 国際啄木学会(広島市)
- 熊本近代史研究会(熊本市)
- 真宗大谷派(滋賀県長浜市)
- 幸徳秋水を顕彰する会(四万十市)

【問い合わせ先】

市立図書館
☎(35)2923

(市)教育委員会
生涯学習課
☎(34)7311

四万十市ふるさと応援団員からの便り

ふるさとは四万十川



笹山久三(芝久己)
神奈川県横浜
昭和25年生まれ

私のふるさとは四万十川である。生まれて三才にも満たぬ頃までは津賀の里にいた。そして、藤の川、江川崎、津野川と暮らしを移すのだが、父母が津野川で商いを始め、川漁師にも手を染めて暮らしを確立していくには遠い日々の連続であつたらうと推測する。

家のすぐ近くには、庄屋さんの屋敷があつた。家主は京都にいとこで、留守番のおじいさんが、守をしていた。話しようずで、聞きじょうずなので、僕はみんなで群れた。

母が店を開くために手に入れた家は、宙に浮かんでいた。谷川から道路の高さまで柱で持ち上げ、それを基礎に上階が店と暮らしの空間である。雨台風にも風台風にも弱いのだ。

風台風の時、父が笑顔無くした状態で動いていた。そこに現れた庄屋のおじいさん。父に何かを告げ、庄屋の屋敷へ戻った。父とおじいさん二人が地面に杭を打ち、ロープで住宅を縛りに入つたのは、それから少したつてからだ。台風は強かった。私たちは庄屋の家に逃れて台風をやり過した。その屋敷は佐賀の乱の折、江藤新平の隠れ家でもあつたようだ。

その何年か後、我が家は台風に押しつぶされた。四万十川の氾濫と争い続けた我が家であるが、両親共に、四万十川を見下ろす位置に今は眠る。

2年程前高校の同窓会があり四万十川を訪ねた。開発はあるが、自然破壊とは言えない。過去が、自然の力で蘇っている。

四万十市、新しい都市だ。規模のことはともかく、心豊かな町を求めたい。

人権教育推進講座受講生募集

日常生活のなかにあるさまざまな人権課題を解決するために、企業・団体、市民を対象に人権教育推進講座を計画的、系統的に実施します。一緒に学習してみませんか。

講座	日 時	講 師	内 容
1	9月28日(水) 13時30分～16時45分	ほりかわ みや 堀川 美彌 (高知県人権啓発センター)	開講式 身近な人権課題～人権全般 テーマ：わたしからはじまる人権 講義、班別学習
2	10月19日(水) 13時30分～16時30分	やまさき みなお 山崎 源生 (西部教育事務所) よしだ ふみよし 吉田 文茂 (高知県人権啓発センター)	身近な人権課題～ 同和問題、外国人の人権 テーマ：出会いを豊かに 講義、班別学習
3	11月2日(水) 13時30分～16時30分	やまもと まもる 山本 衛 (四万十市人権啓発講師) まつした あけみ 松下 明美 (高知県人権啓発センター)	身近な人権課題～子どもの人権 テーマ：人が人らしく 講義、班別学習
4	11月30日(水) 13時30分～16時30分	よしもと ちふみ 吉本 千史 (高知県人権啓発センター)	身近な人権課題～女性の人権、HIV感染者等の人権 テーマ：男女共同参画社会の実現に向けて 講義、班別学習
5	12月14日(水) 13時30分～16時30分	たけむら もといち 竹村 元一 (高知県人権啓発センター)	身近な人権課題～ 障害者・高齢者の人権 テーマ：ともに、いきいきとくらす 講義、班別学習
6	平成24年1月18日(水) 13時30分～16時45分	のうづ としひさ 能津 利尚 (高知県人権啓発センター)	身近な人権課題～ 人と人が支え合う人権尊重の社会を目指して テーマ：学習のふりかえり、気づきを行動へ 講義、班別学習 閉講式

場 所 社会福祉センター(右山五月町) 対 象 者 市民、企業・団体
募集人員 40人 申込期限 9月21日(水)まで ※土、日、祝日を除く
受 講 料 無料
申込方法 電話で申し込み。企業・団体などは、別途申込書が必要。

【問い合わせ・申込先】(市)人権啓発課 ☎(35) 1035

四万十市体験型観光受入研究会だより

7月27日～8月1日、東京都の成城学園初等部10名が幡多地域に修学旅行でやってきました。

本市では、7月27日(水)、28日(木)の2日間、大川筋地域の各川漁師さんの家で、川エビ漁体験を含めた民泊を行い、28日の日中は、「かわらっこ」でのカヌー体験、「トンボ自然公園」での環境学習と、四万十川遊館内での「私は誰でしょう」クイズゲームを行いました。

校長先生は、民泊体験中、レンタカーで各家庭を回り、体験の様子を見学しながら、最後は勝間の三浦さん宅で宿泊。「会話が弾んで楽しい宿泊でした」と感想をいただきました。

成城学園は、幡多地域での修学旅行は初めてでしたが、感触はとても良かったように思います。今後も、引き続き、幡多地域へ修学旅行に来ていただきたいものです。

問

四万十市体験型観光
受入研究会事務局(観光課)

☎(34) 1783



民泊の様子を見学中、民泊家庭でスイカを御馳走になる校長先生



すげ～

トンボ公園で、実際にトンボを捕って、特徴などを説明している様子



民泊日の夕方、コロパンを漬けに川船で移動中



四万十川花絵巻 曼珠沙華の巻 食の祭典～四万十 天然づくし～

四万十川で獲れる天然物の鮎、ウナギ、川エビ、青さのり天ぷらを中村飲食店組合が料理し提供します。
四万十川のほとり、曼珠沙華を愛でながら、四万十川の秋の味が味わえます。

日時 9月24日(土)、25日(日) 10時～15時※お好きな時間でお越しください。

会場 入田柳林(雨天時:物産館サンリバー四万十)

予約受付

天然鮎	1匹	1,200円
天然川エビ	1人前	300円
天然うなぎ	1人前	800円
青さのり天ぷら	1人前	300円
四万十山川海弁当	1人前	1,500円(要事前予約)



※四万十山川海弁当以外は当日も販売していますが、事前予約することで必ずお召し上がりいただけます。

申込方法 電話または四万十市観光協会ホームページからお申し込みください

申込期限 9月16日(金) 17時 ※天然食材の用意のため、申込期限以降のキャンセルについては、キャンセル料が発生します。

臨時循環バス:①→②→③→④→⑤→⑥の順番で巡回します

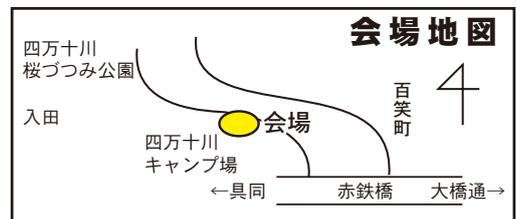
臨時停留所バス	停留所発車予定時間							
1 四万十市観光協会前 (物産館サンリバー四万十敷地内)	9:20	10:05	10:50	11:35	12:20	13:05	14:10	15:15
2 中村駅	9:25	10:10	10:55	11:40	12:25	13:30	14:15	15:20
3 市役所駐車場	9:32	10:17	11:02	11:47	12:32	13:37	14:22	15:27
4 新ロイヤルホテル四万十前	9:40	10:25	11:10	11:55	12:40	13:45	14:30	15:35
5 中村プリンスホテル前	9:44	10:29	11:14	11:59	12:44	13:49	14:34	15:39
6 入田会場	9:55	10:40	11:25	12:10	12:55	14:00	14:45	15:05発

*運行の関係上、若干時間のズレが生じる場合があります。

*雨天時は、バスの運行ではなく、四万十市観光協会が個別対応します。

【問い合わせ・申込先】

四万十市観光協会 ☎(35)4171



トンボ公園だより

意外に思われるかもしれませんが、9月上旬はオニヤンマの観察がおすすめです。特に、トンボ王国発祥の池がある右側の谷に広がる湿地保護区に多く、晴天なら午前9時前後と午後4時前後に複数のオスが山際の水路の上を行き来しています。メスのダイナミックな産卵は、オスのパトロールが沈静化する午前10時過ぎか、再会する前の午後3時頃に遭遇の可能性が高いようです。中旬からは赤トンボ・シーズンが始まり、周辺の林縁で夏を過ごしてきたマユタテアカネやリスアカネが水辺に戻ってきます。気温が高い時期には木陰でハネを休めていることが多いので、少し見つけ難いかもしれません。

花の方は中旬から下旬にかけて農道沿いのあちらこちらでヒガンバナが真紅の花を咲かせます。下旬になると、やはり右側の谷入り口近くの水際にツリフネソウが、その名の通り小舟を吊り下げたような形の花を咲かせ始めます。この花の蜜を求め、ハチドリに似た姿の蛾、ホシホウジャクが多くやってくるので、カメラをお持ちの方には格好のシャッターチャンスになります。



オニヤンマの産卵



オニヤンマ



ツリフネソウ

問 (社)トンボと自然を考える会
☎(37)4111

市立学校給食センター調理等業務受託事業者募集

募集

市立学校給食センター「スクールミールひがしやま」および「スクールミールなかむらみなみ」の調理等業務受託事業者を左記のとおり募集します。

業務内容

市立学校給食センター「スクールミールひがしやま」(約600食)および「スクールミールなかむらみなみ」(約1,400食)の調理、配送・回収、食器等洗浄、消毒保管、衛生管理ほか

委託予定期間

平成24年4月1日～
平成27年3月31日

募集期間

9月12日(月)～10月7日(金)

提出書類

会社登記簿謄本、営業実績書、技術提案書等

※希望される事業者はお早めに給食センターまでご連絡ください。

〒787-0018 四万十市不破上町1949-1
四万十市立学校給食センター「スクールミールなかむらみなみ」
☎(35)1330 FAX(35)1335
E-mail: kyusyoku@city.shimanto.lg.jp

情報掲示板



防災メモ

台風の接近件数

台風は平均で年間25.6個発生し、そのうちの11.4個が日本列島に接近します。上陸したかどうかにかかわらず、台風の中心がそれぞれの地域から300km以内に入った場合を「その地域に接近した台風」としています。

四国地方には、年間平均で3.1個の台風が接近し、9月には平均で0.9個、10月には平均で0.3個の台風が接近します。

まだまだ台風が到来する季節ですので、発生した場合には台風の進路など、気象情報には十分注意してください。



今月は
下水道事業受益者負担金 2期分
国民健康保険税 3期分
固定資産税 3期分
の納付月です

第53回 四万十市美術展

催し

たくさんの方の出品 観賞をお待ちしています。

開催期間

11月18日(金)～24日
9時～17時(24日のみ16時まで)

場所

市立中央公民館

部門

洋画、日本画、書道、写真、工芸、グラフィックデザイン

入場整理費

一般：1000円
高校生以下：無料

搬入日時

11月5日(土)、6日(日)
9時～17時

搬入場所

市立中央公民館

※開催・募集要項および出品票は公民館窓口で配布します。

また、市公式ホームページよりダウンロードできます。

<http://www.city.shimanto.lg.jp/kyouiku/art/exhibition.html>



(市)教育委員会 生涯学習課
☎(34)7311

第3回 子犬の譲渡会

お知らせ

日時 9月28日(水) 9時30分～
場所 高知県中村小動物管理センター
(古津賀3096-34) ☎(34)6252

開催内容	受付時間
子犬を譲りたい人	9時30分～10時
子犬を飼いたい人	10時～10時10分
抽選・譲渡犬決定	10時10分～10時20分
愛犬の飼い始め講習会	10時20分～11時
子犬の譲り渡し	11時～

子犬を譲りたい人は…

●事前に高知県幡多福祉保健所まで連絡してください。

●譲渡する子犬は、原則として生後2～3ヶ月の健康な子犬(離乳済み)です。

●当日は必ず印鑑を持参し子犬を連れてきてください。

子犬を飼いたい人は…

●必ず印鑑と子犬を入れる箱やリードを持参してください。

●子犬の譲渡が決まった人は講習を受けていただきます。

●原則として本人への譲渡となりますので、代理はご遠慮ください。

高知県幡多福祉保健所 衛生環境課
☎(34)5119

定期相談所

	日時	場所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	9月20日(火) 13時～16時	社会福祉センター	国や県、市の仕事に対する苦情や要望 《相談委員》武田 二三生 ☎(35)6414 正木 卓夫 ☎(37)2560	(本 庁)総務課 ☎(34)1804 (総合支所)地域企画課 ☎(52)1111
	10月7日(金) 9時～12時	藤ノ川集会所	《相談委員》中平 貞行 ☎(52)1632	
特設人権相談所	9月14日(水) 13時30分～15時30分	高知地方法務局四万十支局 (事前予約制、1人30分以内)	金銭・相続・借地借家・結婚・離婚・セクハラ・DV・いじめ・児童虐待・交通事故・裁判費用など人権に関する問題 (無料、秘密厳守) ※9月14日は弁護士資格のある人権擁護委員が行います。	高知地方法務局 四万十支局 ☎(34)1600
	10月7日(金) 9時～12時	藤ノ川集会所		
福祉のしごと移動相談	毎週月～金曜日 9時～17時	社会福祉センター	福祉関係の仕事に就職・転職を希望する人の登録と就職についての相談 (無料・秘密厳守)	幡多福祉人材バンク (四万十市社会福祉協議会内) ☎(35)5514
福祉のしごと日曜相談	9月25日(日) 13時～17時			
無料農業経営相談	9月22日(木)	JA高知はた本所3階	農業に関する借入相談、経営全般に関するお悩みなどの相談 (要事前予約)	日本政策金融公庫 高知支店 農林水産事業 ☎088-825-1091

相談

市政

教育

くらし

情報掲載

不動産無料相談

日時 9月21日(水) 13時～16時
場所 市立中央公民館 3階 研究室

(社)高知県宅建物取引業協会の専任相談員が、不動産や住まいに関する様々な問題についての相談に応じます。

☎(社)高知県宅建協会
☎088(823)2001

相談

犯罪被害者相談会

日時 9月20日(火) 13時30分～15時30分
場所 市立中央公民館

こうち被害者支援センターの相談員とセンター登録弁護士が、殺人、傷害、強制わいせつなどの身体的被害や、詐欺などの財産的被害その他犯罪による被害を受けた人の相談に応じます。
相談は無料で、秘密は厳守します。

☎NPO法人 こうち被害者支援センター
☎088(854)7511

相談

同時開催 「多重債務者無料相談会」「こころの健康相談会」

日時 9月17日(土) 10時～16時
場所 四万十市消費生活センター (市立働く婦人の家内)

借金の返済でお困りの人の相談に弁護士、司法書士が応じます。
また、返済生活での疲労などで心身に不調を抱えている人の相談に、精神保健相談員などが応じます。どちらも無料の相談会となります。
契約書などの債務の状況がわかる書類を持参のうえ、直接会場へお越しください。

○多重債務者無料相談会 (県)県民生活・男女共同参画課 ☎088(823)9653
○こころの健康相談会 (県)障害保健福祉課 ☎088(823)9669
(市)環境生活課 ☎(35)4147

相談

四国一斉「法務局くらしの相談所」

日時 10月2日(日) 10時～15時
場所 高知地方法務局四万十市局 (中村地方合同庁舎内)

土地、建物や会社の登記手続、相続や遺言などに関する相談をはじめ、戸籍、国籍、人権に関する相談や、「法の日週間」および「公正週間」にちなんだ契約や遺言等の公正証書に関する相談に応じます。

※相談無料、予約不要

☎高知地方法務局総務課
☎088(822)3331

相談

無料公証相談 四万十会場

日時 10月1日(土) 10時～12時、13時～16時
場所 中村公証役場

10月1日～7日は「公正週間」です。「公正制度」とは、不動産の売買などの重要な契約を交わしたり、遺言をされたりする際、法的に特別の証拠力が認められている文書(公正証書)を作成することにより、後日のトラブル防止と取引や財産の安全の確保を図る制度です。

※事前予約制。電話相談はできません。

☎中村公証役場 ☎(34)1728

相談

行政書士無料相談

日時 10月1日(土) 9時30分～14時
場所 市立中央公民館 1階 創作室

高知県行政書士会幡多支部主催による、遺言、相続、老後の生活、その他くらしと官公署に関わる手続きについての相談会を開催します。

☎事務局担当 河野
☎090-3461-0535

相談

市立温水プール休館期間

休館期間
9月9日(金)16時30分
～15日(木)



(財)四万十市体育協会
(市民スポーツセンター内)
☎(34)2071

設備補修と衛生管理のため一斉清掃をしますので、左記の期間を休館します。

お知らせ

新体力テスト

募集

種目
・握力
・上体起こし
・長座体前屈
・反復横とび
・急歩
・立ち幅とび

申込方法

電話

8時30分～17時15分
(土・日・祝日を除く)



(市)教育委員会 社会体育課
☎(34)2071

申込期間 10月7日(金)まで

募集人数 男女各18人

対象者 市内に居住している20歳～64歳の人
(平成23年4月1日現在)

場所 市民スポーツセンターアリーナ(安並)

日時 10月26日(水)

①13時30分～15時

②18時30分～20時

※この調査は、同じ内容で毎年実施していますので、続けて参加することで体力の変化を知ることができません。

簡単な6つの種目によって体力年齢を知ることが出来ます。今後の健康維持・向上のため、体力に自信のある人もそうでない人もぜひ挑戦してみてください。

働く婦人の家講座

教室・講座

講座名	日程	時間	定員	場所	講師	用意するもの	申込期間
太極拳	10月1日～12月3日 毎週土曜日 (全10回)	19時～21時	18人	働く婦人の家 1階 軽運動室	四万十市 太極拳協会	運動のできる服装、タオル、運動靴(上履き)、水(水筒など)	9月14日(水)～
きもの着付け	10月6日(木) ～12月5日(月) 毎週月・木曜日 (全16回) ※初めての人を優先	19時～21時	13人	働く婦人の家 2階 和室	間崎 益美	きもの一式 (初日は浴衣)	9月22日(木)～
骨盤体操	10月18日～11月15日 毎週火曜日 (全5回) ※初めての人を優先	19時～20時	18人	働く婦人の家 1階 軽運動室	シミズ ダンス スタジオ	運動のできる服装、タオル、運動靴(上履き)、水(水筒など)	10月5日(水)～

対象 市内に居住または勤務している女性 受講料 いずれも無料
申込方法 本人に限り窓口・電話で受付(9時～17時15分/12時～13時、土、日、祝日を除く)
※ 定員になり次第締め切り ※ 講師の都合により日程が変更になることがありますのでご了承ください。

働く婦人の家 ☎(34)6299

防衛省 平成23年度 各種学生等 募集

募集

募集種目	受付期間 および 試験会場	1次試験期日	受験資格
防衛大学校 学生	9月5日(月) ～30日(金) 試験会場 高知市	11月5・6日 (土・日)	高卒(見込含) 24年4月1日 現在21歳未満
防衛医科大学校 学生		10月29・30日 (土・日)	高卒(見込含) 24年4月1日 現在24歳未満
看護学生 (看護師養成)		10月22日 (土)	高卒(見込含) 24年4月1日 現在24歳未満

自衛隊四万十地域事務所 ☎(35)3096

第3回 男性の料理教室

教室・講座

短時間で調理でき、栄養バランスの取れた料理を作り、食べて楽しみましょう。

日時 10月16日(日) 11時～13時30分
場所 市立働く婦人の家
講師 谷崎 佐千代
対象者 市内居住の男性(定員10人)
講師 600円
材料費 600円
持ってくるもの エプロン、タオル
内容 カレーなど
申込方法 10月3日(月)より本人に限り窓口、電話で
受付時間 9時～17時15分
(12時～13時、土、日、祝日を除く)
※定員になり次第締め切り

働く婦人の家 ☎(34)6299

■8月号28ページ情報掲示板【中村交響楽団第79回定期演奏会】のフルート独奏者のお名前に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

(正)竹吉 加枝

(誤)武吉 加枝

四万十市雇用創造促進協議会 9月開催講座

募集種目	日時	会場	内容	講師
◆もったいないセミナー (仮題)四万十流お米のおいしい 食べ方～玄米をおいしく食べて健康に～	9月13日(火) 14:00～16:30	市立中央公民館 調理室	小暮シェフによる、健康食材の玄米と体を温める野菜・四万十の素材をふんだんに使った簡単料理のデモンストレーションと講演	小暮 剛氏 (出張料理人・料理研究家)
◆新分野進出講座 四万十のお米の ブランド化	9月14日(水) 14:00～16:30 9月15日(木) 14:00～16:30	市立中央公民館 3階 研修室II	米ビジネスのケーススタディ ①米ビジネスをサービス業に展開するには 米ビジネスのケーススタディ ②米ビジネスを六次産業化するためには	河野 律子氏 (河野経営研究所)
◆高付加価値型農業研修 有機農業 プロフェッショナル講座	9月21日(水) 14:00～17:00 9月22日(木) 9:00～12:00	実地研修 鍋島圃場 (集合:あぐりっこ 研修センター) 座学 あぐりっこ研修センター	ダイコン・ニンジンなどの播種など(天候や圃場の状況で内容変更の可能性あり) ※野外研修のため作業のできる服装で、熱中症対策のための飲み物をご用意ください。 品目別栽培方法の詳細	山下 一穂氏 (有機のがっこう 「土佐自然塾」塾長)
◆移住者相談事業	9月10日(土) 11:00～16:00	TKP渋谷カンパ レンスセンター (東京都渋谷区 渋谷2-17-3)	「平成23年度 高知県Uターン就職相談会」にブースを構え、四万十市へ移住・就職希望の方に関連する様々な情報提供を行います。関東地域にお住まいのご親戚・ご友人などで四万十市への移住希望の方がいらっしゃいましたら、お声かけをお願いします。 高知県経営者協会 就職支援室 ☎088(871)0987	

四万十市雇用創造促進協議会 ☎(34)0232
ホームページ <http://shimanto-koyo.com>

詳しくは四万十市雇用創造促進協議会のホームページや高知新聞折込チラシをご覧のうえお申し込みください。応募者多数の場合は先着順になります。

下水道についてのお知らせ

■下水道相談～毎年9月10日は下水道の日です～
下水道の普及促進を図るため、広く市民の理解と関心を深めることを目的として、下水道に関する質問やご相談をお受けします。

日時 9月10日(土) 10時～16時
場所 天神橋商店街事務所(天神橋アーケード内)

■公共下水道、農業集落排水へ接続のお願い

公共下水道 農業集落排水は、住みよい街づくりを進め、皆さんの生活環境を清潔で安全、快適なものにするとともに、自然環境を守るためになくてはならない重要な施設です。

公共下水道・農業集落排水が利用できる地域の皆さんは、一日でも早く、家庭などからの汚水を公共下水道・農業集落排水に流していただけをお願いいたします。

【問い合わせ先】

(本庁)都市整備課 下水道係 ☎(34)6129

■合併浄化槽設置者へのお願い

浄化槽は下水道と同程度の汚水処理性能を持つものですが、正しい使い方と適正な維持管理を必要とします。

☆保守点検は定期的に行うことが義務づけられています。専門知識を持つ資格のある業者に委託することをお願いします。

☆清掃は年1回以上の実施が義務付けられています。市町村長の許可を受けた業者に頼みましょう。

☆法定検査は、浄化槽の機能が十分発揮されているか確認する大変重要な検査です。年1回必ず指定検査機関で受けることが義務づけられています。

【指定検査機関】高知県環境検査センター

☎088-860-2400



墓地をつくるには保健所長の許可が必要です

墓地は、自己所有地であっても、勝手につくってはけません。新しく墓地をつくる場合には、保健所長の許可が必要です。また、個人や石材店および不動産会社などが墓地を造成し、分譲することは禁止されています。

新たに墓地の購入を検討する際は、その墓地が保健所長の許可を受けた墓地であるかどうかを、幡多福祉保健所までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 幡多福祉保健所 衛生環境課 ☎(34)0085

報 告

山路コツキリコの夏祭り

夏が来るとどこの地区も太鼓の音が聞こえてきます。

私達の山路では毎年、蘇我兄弟を祀る神社境内でコツキリコ(市無形文化財)の奉納をしています。参加者も少なく限られた者の祭りになっていました。

そこで女性らのアイデアで「そうめん流し」をやってお年寄りや子供達にも参加を呼びかけたところ、たくさんのお若男女が参加し、楽しい祭りになりました。

投稿者：小野收秋



約30メートルの上から「そうめん」を流し、喜ぶ子供達

おしらせ

警察犬競技会

10月2日(日)、9時～16時

ごろまで、赤鉄橋両サイド、渡川緑地公園において、四国管内警察犬約一〇〇頭参加のもと、当市で初めての服従訓練、追及訓練大会が行われます。

警察犬は行方不明等の捜索活動や地域犯罪の防止などひたむきに活動しています。ぜひこの機会にご覧ください。

【問い合わせ先】

日本警察犬協会

高知県支部 支部長 西原功

☎(35)5188



募 集

この秋、みちのくへ

よさこいチーム「高知県青年にぎわいポニート」

踊り子、ボランティア募集

西土佐連合青年団、そして、先日活動を再開した中村連合青年団など四万十市の若者が中心となって、よさこいチーム「高知県青年」にぎわいポニート」を結成しました。

10月8日(土)、9日(日)にわたり、宮城県仙台市で開催される「みちのくYO・SAKOI祭」に参加します。

当日は、お祭り参加はもちろん、被災地への訪問、仙台高知県人会のみなさんとの懇親会を行います。

県内各地の青年との楽しいつながりと、南海地震に備えた学びについて興味のある方は、「踊り子」もしくは「ボランティア」として参加してみませんか。



【問い合わせ先】

大崎[西土佐] ☎080-1990-6668

西尾[中村] ☎090-9779-1544

E-mail: nigiwai40010@gmail.com

議会報告会

四万十市議会では、市政の諸問題に柔軟かつ迅速に対処するため、議員と市民が自由に情報、意見を交換する場として毎回会場を変えて「議会報告会」を開催しています。報告会は特にテーマを設けず、市政や市議会活動などへの提言や要望、意見など自由に発言をいただくこととしています。

中村地域、西土佐地域の両区長会の後援により開催します。多くの市民の皆様の参加をお待ちしています。

日 時	会 場
10月22日(土) 19時～	富山地区集会所(大用) JA高知はた中村西部事業所(国見/旧東中筋農協) 南津地区保健福祉サテライト(口屋内)
10月29日(土) 19時～	JA高知はた中村北部出張所(岩田/旧後川農協) 市役所3階 303会議室 西土佐総合支所 2階 大会議室

※会場ごとの対象地域は定めていません。都合のよい会場へお越しください。

【問い合わせ先】

(市)議会事務局 ☎(34)5071



(平成23・7・6～8・5届分)

住所 赤ちゃん 保護者



(平成23・7・6～8・5届分)

住所 氏名 享年

岩田吉村	敷地武田	下田入江	渡川森田	渡川久保	具同東	具同神野	具同山崎	具同中島	具同岩井	具同宮崎	具同谷口	具同濱田	具同走川	古津賀田中	古津賀森岡	古津賀宮川	右山五月町	右山元町	右山元町
天汰	喜仁	康平	銀士	奏太	叶空	愛絆	小恋	悠希	温想	快成	凜	祐	夏陽	結菜	陽貴	昊季	杏果	彩人	心愛
正雄	勉	脩平	士郎	直之	一人	太志	諒	春喜	勝	浩臣	雄司	晋	洋	昭洋	幸二	未来子	義弘	貴章	勝也
下田福榮	名鹿大谷	間崎植木	横瀬中脇	具同浅能	具同東	具同中澤	具同伊与田	入田松田	入田山本	古津賀東	安並福田	古津賀鍋島	右山元町	右山元町	中村東町	中村小姓町	中村弥生町	中村大橋通	
福榮	千一	ハルヨ	加興子	麻惠	逸子	富夫	純子	時寛	民子	光子	晴子	花子	義里	高富	勇三	澄子	善晴	春男	
86	71	94	77	91	81	74	83	78	97	66	96	80	92	84	91	90	85	76	

市政

教育

くらし

情報掲示板

■稲垣徹様から8月8日、四万十川清流保全基金に5,000円のご寄付をいただきました。四万十川の清流保全のため、有効に活用させていただきます。ありがとうございます。



「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、ご家族の希望を聞いて掲載することとしています。掲載を希望される場合は、(本庁) 市民課 電話(34) 1113 まで必ずご連絡ください。

伊才原尾崎	岩田梶原	竹屋敷中川	西土佐藤ノ川	西土佐用井	西土佐用井	門田久子
守長	健一	正信	藤榮	花子	久子	85

人が人らしく

★人権さまざま★ 77

「人権問題といえは黒人問題」といわれ続けてきたアメリカでいま、おおきな変化がおきているといわれています。

この国の「黒人」と称される人々の多くは、アフリカ大陸から奴隷として運ばれ、家畜同様に売買され、客車や食堂、便所にいたるまで、白人とは区別されてきた歴史を辿ってきたことは、世界中の人々が周知していることと思います。ところが、現在のアメリカの若者たちに、その差別があまり通用しない時代になっているといえます。

若者たちは大学で「君は何?」というゲームをするそうです。「君にはどのくらい混じっている?」と聞くと「私には確かに二つ混じっている」とこたえ、「mulatto(白黒混血児)と他の学生が質問する。かつてはムラートというこの言葉くらい屈辱的で差別的なものはありませんでした。しかしながら、多民族国家と称されているアメリカに、白も黒も混じりつけない人はほとんど存在していません。そのうえ、あれほど「純粋」をいい続けてきた「白人」の世界が大きく様変わりをしてしまっているのです。

白人若年層は一九九〇年代以来、出産可能な女性の減少に歯止めがかからなくなっています。代わって、ヒスパニック(スペイン語を話すラテン系住民)の成長がめざましく、アジア系、黒人系の人口が二〇〇九年までの10年間に、国内人口成長率の79%をも示しているそうです。

今や白人は「もはや少数派である」と統計学者は指摘しています。

白人系の老化に伴い、異種の若者たちから、最後の世話を受けることになりました。今までのような人種差別が通用しないどころか、若者たちの間には、混血を誇りに思う風潮が増大しているのです。若者たちは胸を張って「混血を名乗ることこそ人間だ」との主張が世界を変えていこうとしているようです。

「誰かが『君は黒人』と呼べば、『そうよ』というし、『白人?』と呼ばれてもかまわない。人々には権利があつてなんでもいいわけじゃないけど。でも、社会が決めることではないわ。」

ゲームに参加した学生の言葉です。

四万十市人権啓発講師 山本 衛

日直指定水道業者

●水道料金は口座振替で●

9月10日(土)	株中村住設	☎(34)3621
11日(日)	㈱大杉設備工業	☎(34)2324
17日(土)	㈱福永工業	☎(35)5996
18日(日)	㈱力キタニ設備	☎(33)0660
19日(月)	岡崎プロパン㈱	☎(35)3458
23日(金)	㈱夕部設備	☎(37)3383
24日(土)	西南管工	☎(36)2554
25日(日)	株奥宮工業	☎(37)5151
10月1日(土)	㈱大同設備	☎(35)4879
2日(日)	㈱石井建設	☎(33)0404
8日(土)	㈱山下建設	☎(33)0653
9日(日)	豚座建設㈱	☎(34)6031
10日(月)	㈱平野水道	☎(35)2316
15日(土)	株四電工中村営業所	☎(34)1331
16日(日)	溝渕設備	☎(34)3734

水道に関する問い合わせは
 (本 庁)水道課 ☎(34)1711
 (総合支所)住民課 ☎(52)1111

人のうごき ~7月末日現在~ ()内は、前月との差

総人口	36,080人(+ 1)	転入	56人
男	17,043人(+ 7)	転出	45人
女	19,037人(- 6)	出生	22人
世帯数	16,278戸(+ 13)	死亡	32人

9月 今月の統計調査

調査名	調査該当地区
家計調査	右山元町2丁目・3丁目、右山駅前町、不破、緑ヶ丘団地
家計消費状況調査	不明 ※国主管の調査のため該当地区の詳細は不明です
労働力調査	具同田黒3丁目
個人企業経済調査	中村東町、中村於東町、中村新町、中村一条通、中村大橋通
社会生活基本調査(準備調査)	中村丸ノ内、蕨岡甲下分、右山元町1丁目、後川岩田、下田松ノ山、下田上

問(県)総務部 統計課 ☎088(823)9344

当直医

9月11日(日)	森下病院	☎(34)2030
18日(日)	市民病院	☎(34)2126
19日(月)	佐々木整形外科	☎(34)7177
23日(金)	こいけクリニック	☎(35)5112
25日(日)	幡多病院	☎(34)6211
10月2日(日)	市民病院	☎(34)2126
9日(日)	さたけ小児科	☎(37)2255
10日(月)	大野内科	☎(37)5281
16日(日)	市民病院	☎(34)2126

編集後記

強豪校の強さの秘訣は「充実した練習設備」並外れた練習量などが定番である。常に四国内トップレベルを維持する東中筋中ソフトテニス部に強さの秘訣をうかがうと「地域の力」であるという。OB・OGの方々と地域の人たちの支えがあつて、ジュニアからしっかり練習できる環境が整っているということでした。

さて、今月号の表紙の写真。「下手な鉄砲も数打ちや当たると」方式の私のカメラにはいいのが見当たらず、朝日新聞社四万十支局の菊池さんから提供を受けました。(Y・T)

図書館だより

開館時間 9:00~18:00

平成23年
9
September

問 市立図書館 ☎(35)2923



★幸徳秋水展 一伝次郎から秋水へ★
 先月号でもお知らせしたとおり、今年で刑死100周年を迎えた幸徳秋水の足跡を見つめる特別展を開催します。また、タイアップ事業として、「大逆事件サミット」を秋水展の期間中に開催します。詳細については、23ページをご覧ください。

9月5日(月)定休	9月26日(月)定休
9月12日(月)定休	9月30日(金)館内整理日
9月19日(月)定休	10月3日(月)定休
9月23日(金)秋分の日	10月10日(月)定休
10月12日(月)定休	10月17日(日)定休

WANTED!!かい人21面相
 がん患者
 完盗オンサイト
 原発はいらない
 困ってる人
 死を語り生を思う
 東京観光
 ニキの屈辱

赤染 晶子
 鳥越 俊太郎
 玖村 まゆみ
 小出 裕章
 大野 更紗
 五木 寛之
 中島 京子
 山崎 ナオコーラ

9月の新着図書(588冊)

おさるのかわ
 婦命寺横丁の夏
 ぞうさんのおとしあな
 パンプキン!
 ひまわりさん
 ぼうし
 まんまるいけのおつきみ
 わたし、まだねむたくない!

いとう ひろし
 柏葉 幸子
 高島 純
 令文 ヒロ子
 いもと ようこ
 井上 洋介
 かとう まふみ
 ロージー・リーヴ

一般書

児童書／えほん

「広報四万十」10月号は10月5日(水)発送予定です

